

令和5年度(2023)
瀬戸内市文化・芸術年報

瀬戸内市

目 次

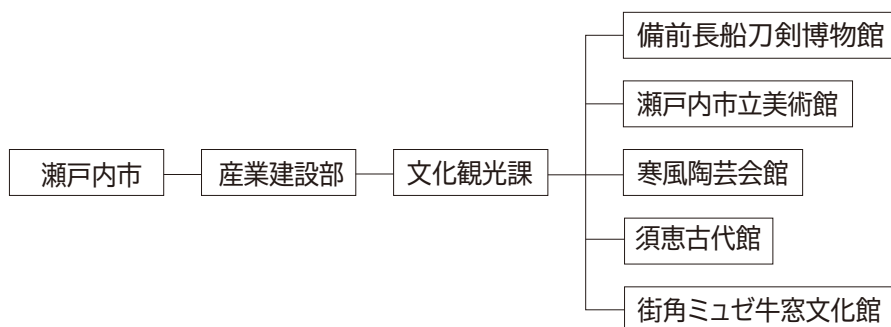
1	文化観光課事業	
Ⅰ	組織図	1
Ⅱ	瀬戸内市文化財保存活用地域計画とは	1
Ⅲ	文化財保護行政	
1	文化財保護審議会	2
2	文化財保護法等に伴う提出書類	2
Ⅳ	調査事業	
1	確認調査報告	6
2	立会調査報告	15
3	踏査報告	18
4	資料報告	19
Ⅴ	普及啓発事業	
1	所蔵資料の閲覧・撮影・貸出	20
2	資料の画像掲載許可	20
3	須恵古代館展示案内	21
4	資料展示	21
5	刊行物	21
6	看板整備事業	21
7	ホームページの多言語化	22
8	文化財保存・活用補助事業	22
9	瀬戸内市広報誌掲載	23
10	資料の三次元データ作成事業	23
2	備前長船刀剣博物館事業	
Ⅰ	設置の目的	25
Ⅱ	沿革	25
Ⅲ	展覧会事業	
1	令和5年度(2023) 展覧会事業	25
2	平成16年度(2004)から令和5年度(2023)までの展覧会事業一覧	31
Ⅳ	普及啓発事業	
1	古式鍛錬	36
2	小刀製作講座	36
3	ペーパーナイフ製作講座	36
4	お手入れ講座	36
5	小中学校の博物館案内・出前授業	36
Ⅴ	令和5年度(2023) 新収蔵品	37
Ⅵ	博物館協議会	37
3	瀬戸内市立美術館事業	
Ⅰ	設置の目的	39
Ⅱ	沿革	39
Ⅲ	展覧会事業	
1	令和5年度(2023) 展覧会事業	39
2	平成22年度(2010)から令和5年度(2023)までの展覧会事業一覧	47
Ⅳ	美術館協議会	51

例 言

- 1 本書は、瀬戸内市が令和5年度(2023)に実施した歴史文化資源に関する調査・研究、及び備前長船刀剣博物館、瀬戸内市立美術館の実施事業をまとめたものである。
- 2 本書の執筆は、1章を江口直輝(瀬戸内市文化観光課)、2章を杉原賢治(備前長船刀剣博物館)、3章を有吉美里(瀬戸内市文化観光課)が行った。
- 3 本書で報告した遺物等は、瀬戸内市で保管している。
- 4 本書の著作権は、瀬戸内市に属する。

1 文化観光課事業

I 組織図

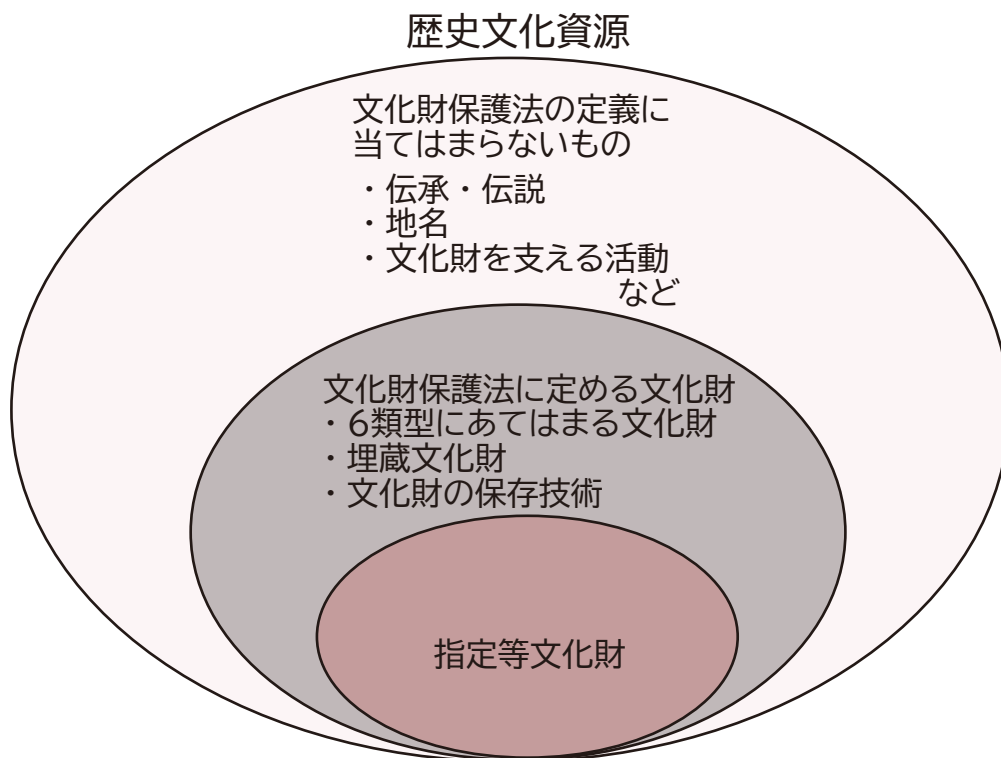


II 瀬戸内市文化財保存活用地域計画とは

文化財保護法の定義する「文化財」は、有形文化財(建造物・美術工芸品)、無形文化財(演劇・音楽・工芸技術等)、民俗文化財、記念物(遺跡・名勝地等)、文化的景観、伝統的建造物群の6類型に区分されており、このうち、我が国にとって、歴史上・芸術上・学術上などの観点から価値の高いものを指定等文化財といいます。また、埋蔵文化財や文化財の保存技術も保護の対象となっています。

一方、近年、文化財保護法の定義には当てはまらないが、地域の人々の暮らしに深く関わり、地域の個性を示すものとして、伝承・伝説や地名、文化財を支える活動といったものの価値が見直されています。

本市では、このような文化財保護法の定義する指定・未指定等の「文化財」だけではなく、現在まで受け継がれてきた多様な価値を包含するものを、本市のまちづくりに活かす資源として幅広くとらえて「歴史文化資源」と定義し、保存・活用していくための事業を計画した「瀬戸内市文化財保存活用地域計画」を策定し、令和4年(2022)12月に文化庁に認定されました。



Ⅲ 文化財保護行政

1 文化財保護審議会

日 時 令和6年(2024)1月25日(木)13:30~15:00
場 所 瀬戸内市役所 2階中会議室
内 容 令和5年度文化財保護事業報告
令和6年度以降実施予定事業
市指定文化財「牛窓断層帯地層群」の指定内容の変更についての諮問
瀬戸内市市指定文化財基準(案)の協議

委員名簿 任期 令和4年(2022)4月1日~令和6年(2024)3月31日

赤枝 美智子 副会長
内田 明生 会長
岡崎 義弘
小林 周伸
西井 洋之
松川 広己
安木 義忠
(五十音順 敬称略)

2 文化財保護法等に伴う提出書類

埋蔵文化財発掘調査の届出(法第92条) 1件

文書 番号	遺跡名	遺跡の 種類	所在地	届出者	調査の目的
111	工田窯跡	窯跡	庄田	岡山理科大学 考古学研究室	学術研究

埋蔵文化財発掘の届出(法第93条) 85件

文書 番号	遺跡名	所在地	届出者	工事の目的	対応	工事期間
45	福里遺跡	西浦	アジアホーム	宅地造成	立会	20230301 ~ 20230630
8	尾張広崎遺跡	尾張	個人	宅地造成	立会	20230330 ~ 20230630
38	潤徳遺跡	豊原	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20230508 ~ 20230630
42	土師遺跡	土師	株式会社 K コーポレーション	宅地造成	立会	20230509 ~ 23230531
61	福里遺跡	福里	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20230522 ~ 20230630
62	山田庄福吉遺跡	山田庄字原西 福吉	株式会社丸通地建	宅地造成	立会	20230712 ~ 20231225
63	土師遺跡	土師	株式会社アーネストワン	個人住宅	立会	20230601 ~ 20230818
85	福里遺跡	福里字藪間	個人	個人住宅	立会	20230620 ~ 20231017
89	土師遺跡	土師仲生路	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20230610 ~ 20230831
103	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字東植捨	株式会社丸通地建	集合住宅	立会	20230820 ~ 20240630
104	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字東植捨	個人	集合住宅	立会	20230720 ~ 20230630
107	福里遺跡	福里	中国電力ネットワーク株式会社	電気	慎重	20230701 ~ 20231220

文書 番号	遺跡名	所在地	届出者	工事の目的	対応	工事期間
110	福里遺跡	福里	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	202301001 ～20231130
123	福里遺跡	福里	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20230801～ 20230930
132	尾張広崎遺跡 尾張城跡	尾張字広崎東	個人	個人住宅	立会	20230705～ 20231025
134	大窪遺跡	大窪・豊原・百田	中国電力ネットワーク株式会社	電気	慎重	20230721～ 20231231
143	福里遺跡	福里	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20230905～ 20231031
150	畑中遺跡	山田庄字高田	株式会社アーネストワン	個人住宅	立会	20230804～ 20231103
158	福里遺跡	福里字宮後	個人	個人住宅	立会	20230809～ 20231209
159	福里遺跡	福里字宮後	株式会社アーネストワン	個人住宅	立会	20230804～ 20231122
174	備前福岡遺跡	福岡字西小路	個人	個人住宅	立会	20230626～ 20231230
164	福里遺跡	福里字宮後・ 服部田	エムテック株式会社	工場	立会	20231001～ 20240731
170	綾浦遺跡	綾浦字御霊東・ 御霊西	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20230901～ 20231015
178	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字門田・西畑 田	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20230922～ 20231031
186	尾張広崎遺跡	尾張字広崎城ノ内	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20231001～ 20231115
187	福元遺跡	福元・上城	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20231010～ 20231222
189	下笠加遺跡	下笠加字前東	個人	集合住宅	立会	20240110～ 20240525
193	福里遺跡	福里字長崎	個人	個人住宅	立会	20230925～ 202340120
200	畑中遺跡	山田庄字荒神段	有限会社瀬戸内興産	宅地造成	立会	20231101～ 20240430
204	福里遺跡	福里字大道	個人	個人住宅	立会	2031014～ 20240223
207	潤徳遺跡	豊原字中井三	個人	個人住宅	立会	20230925～ 20240410
208	山田庄堀内遺跡	山田庄	金塚建設	その他建物	立会	20230926～ 20231031
221	上笠加国城遺跡	上笠加	医療法人社団 行雲会	その他建物	立会	20230919～ 20240301
213	福里遺跡	福里	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20231101～ 20231130
214	備前福岡遺跡	福岡	中国電力ネットワーク株式会社	電気	慎重	20231101～ 20231130
218	土師東遺跡	土師字町田	個人	個人住宅	立会	20231016～ 20240315
226	熊山田遺跡	山田庄	瀬戸内市商工会	その他建物	慎重	20231009～ 20231101
231	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字門田・西畑 田	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20231113～ 20240131
234	油杉遺跡	磯上字林元	中国電力株式会社	その他建物	立会	20240101～ 20240331
235	油杉遺跡	磯上字高田	中国電力株式会社	その他建物	立会	20240101～ 20240331
236	土師東遺跡	土師字川上	中国電力株式会社	その他建物	立会	20240101～ 20240331
237	土師東遺跡	土師字古笥	中国電力株式会社	その他建物	立会	20240101～ 20240331
243	北池堤防跡	北池字土手堤	中国電力株式会社	電気	立会	20231218～ 20240331
246	油杉遺跡	磯上字小村端	個人	個人住宅	立会	20240301～ 20240804
248	福里遺跡	福里字長崎	個人	個人住宅	立会	20231101～ 20240301
249	油杉遺跡	磯上字油杉	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20231115～ 20240331
251	福里遺跡	福里字長崎	個人	個人住宅	立会	20231222～ 20240529
259	虫明池奥窯跡	虫明字池奥	株式会社 MARTHAS	その他建物	立会	20240101～ 20240331

文書 番号	遺跡名	所在地	届出者	工事の目的	対応	工事期間
253	福里遺跡	福里	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240109 ~ 20240229
263	仁生田遺跡	北島・大窪	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20231127 ~ 20240331
264	土師細工原遺跡	土師字門前・仲生路	中国電力ネットワーク株式会社	電気	慎重	20231127 ~ 20240331
265	下笠加遺跡	上笠加字中村	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20231127 ~ 20240331
274	仁生田遺跡	大窪字新敷	個人	個人住宅	立会	20231215 ~ 20240530
278	豊安遺跡	豊安	個人	個人住宅	立会	20231215 ~ 20240715
285	堂免遺跡	尾張字堂免	農業協同組合 代表	その他建物	立会	20231201 ~ 20240315
290	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字東植捨	株式会社丸通地建	その他建物	慎重	20231220 ~ 20240630
292	堂免遺跡	尾張字堂免	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240105 ~ 20240331
297	潤徳遺跡	豊原字中井五	個人	個人住宅	立会	20240110 ~ 20240509
310	尾張広崎遺跡	尾張	個人	個人住宅	立会	20231213 ~ 20240513
318	福元遺跡	福元	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240115 ~ 20240331
323	備前福岡遺跡	福岡	有限会社オーエム建設	個人住宅	立会	20240110 ~ 20240430
325	仁生田遺跡	北島・大窪	中国電力ネットワーク株式会社	電気	慎重	20240301 ~ 20240331
326	福里遺跡	福里字西浦	株式会社アジアホーム	その他開発	慎重	20240115 ~ 20240331
327	向山遺跡	飯井	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	~20240331
332	豊安遺跡	豊安字三坂三十	個人	個人住宅	立会	20240209 ~ 20240623
333	豊安遺跡	豊安	個人	個人住宅	立会	20240112 ~ 20240810
338	土師細工原遺跡	土師字門前・仲生路	中国電力ネットワーク株式会	電気	慎重	20240129 ~ 20240229
342	油杉遺跡	磯上字向ヒ下苗代	中国電力株式会社	その他建物	立会	20240101 ~ 20240331
348	花尻遺跡	西須恵字花尻	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240213 ~ 20240229
357	上笠加国後遺跡	上笠加	個人	個人住宅	立会	20240129 ~ 20240425
368	油杉遺跡	磯上字油杉	中国電力ネットワーク株式会社	電気	慎重	20240401 ~ 20240930
389	土師細工原遺跡	土師字鹿崎	一建設	個人住宅	立会	20240311 ~ 20240527
390	土師細工原遺跡	土師字鹿崎	一建設	個人住宅	立会	20240311 ~ 20240527
391	山田庄本神遺跡	山田庄字道免	個人	個人住宅	立会	20240228 ~ 20240531
392	畑中遺跡	山田庄	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240311 ~ 20240426
394	福里遺跡	福里字宮後	個人	個人住宅	立会	20240330 ~ 20240728
400	山田庄辻畑遺跡	山手字久保	個人	その他農業関係	立会	20240315 ~ 20240520
402	名称未定	磯上山田	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240401 ~ 20240530
403	油杉遺跡	磯上字油杉	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240401 ~ 20240530
413	油杉遺跡	磯上字向ヒ下苗代	中国電力株式会社	その他開発	立会	20240601 ~ 20240731
419	豊安遺跡	豊安字中井	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240318 ~ 20240430
423	箕輪遺跡	箕輪字原屋敷	個人	個人住宅	立会	20240430 ~ 20241031
442	下笠加遺跡	下笠加	学校法人森教育学園	学校	立会	20240520 ~ 20241020
448	土師遺跡	土師	個人	個人住宅	立会	2024408 ~ 20240930
449	山田庄本神遺跡	山田庄字本神	中国電力ネットワーク株式会社	電気	立会	20240422 ~ 20240531

工事の目的別件数

個人住宅	電気	その他建物	宅地造成	その他開発	工場	学校	その他農業関係	合計
28	33	11	5	2	1	1	1	85

埋蔵文化財発掘の通知(法第 94 条) 12件

文書番号	遺跡名	所在地	届出者	工事の目的	対応	工事期間
60	畑・山崎遺跡	東須恵	瀬戸内市長	道路	立会	20230508～20230704
69	福里遺跡	服部・福里	瀬戸内市長	上下水道	立会	20230701～20240622
97	福里遺跡	福里	瀬戸内市長	道路	立会	20231001～20240331
120	福里遺跡	福里	瀬戸内市長	道路	立会	20231020～20240122
126	助三畑遺跡	尾張	瀬戸内市長	道路	立会	20230801～20240131
223	名称未定(牛窓 71)	鹿忍	瀬戸内市長	道路	慎重	20231001～20240109
224	磯遺跡	長浜	瀬戸内市長	上下水道	立会	20231023～20240315
247	仁生田遺跡	北島	瀬戸内市長	道路	慎重	20241001～20250325
275	東須恵遺跡	東須恵	瀬戸内市長	道路	慎重	20231201～
276	飯井西谷遺跡	飯井	瀬戸内市長	道路	慎重	20231201～
277	福元遺跡	福元	瀬戸内市長	道路	慎重	20231201～
279	飯井西谷遺跡	飯井	瀬戸内市長	道路	立会	20231201～20240214
382	助三畑遺跡	尾張	瀬戸内市長	その他建物	慎重	20241120～20250829

埋蔵文化財確認調査の報告(法第 99 条) 3件

文書番号	遺跡名	所在地	届出者	工事の目的	工事期間
8	福里遺跡	福里字西浦	有限会社アジアホーム	宅地造成	20230301～20230630
217	上笠加国城遺跡	上笠加	株式会社ワイズコーポレーション	その他建物	20230919～20240301
399	山田庄辻畑遺跡	山手字久保	個人	その他農業関係	20240315～20240520

国指定史跡名勝天然記念物の現状変更許可申請(法第 168 条)

文書番号	名称	所在地	目的	申請者
406	アユモドキ	地域定めず	生体状況調査	中国四国地方環境事務所

IV 調査事業

1 確認調査報告

① 福里遺跡(宅地造成に伴う確認調査)

調査日 令和 5 年(2023)3 月 29 日

調査地 長船町福里 175 番 4, 175 番 5, 176 番 3, 177 番 1, 178 番 2 地先農道

調査概要

宅地造成に伴う道路新設部分に、T1, T2, T3 のトレンチを設定し、確認調査を実施した。

T1 は 2×2m のトレンチを設定し、現地表より約 1.2m 掘削し、層序は耕作土、浅黄色粘質土、オリーブ褐色粘質土、明黄灰色粘質土である。第 2 層の浅黄色粘質土から土師器片を 2 点採取した。遺構は確認されなかった。

T2 は 1.2×3.4m のトレンチを設定し、現地表より約 1.2m 掘削し、層序は耕作土、浅黄色粘質土、オリーブ褐色粘質土(灰色土・黄褐色土が混じる)、黄灰色粘質土、明黄灰色粘質土、明黄褐色粘質砂である。現地表より 70 cm 下層で、トレンチの北側から北西から南東に向けて幅約 80 cm、深さ約 30cm の溝状遺構を検出した。遺物は確認されなかった。

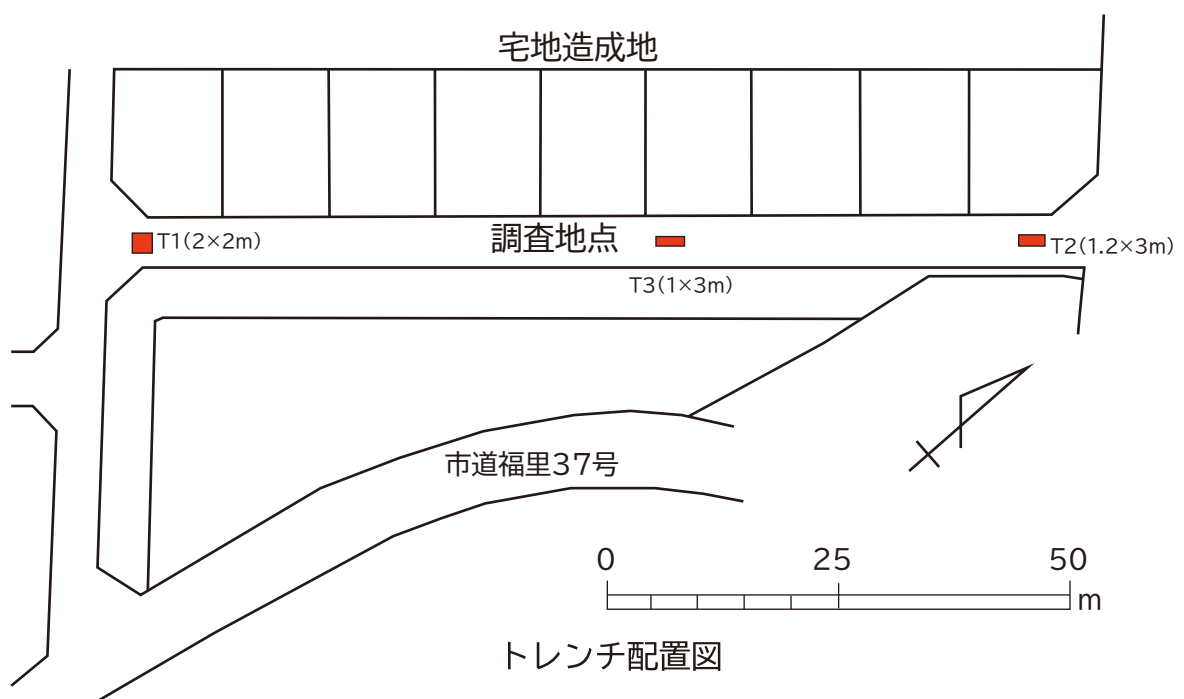
溝状遺構については、30cm と浅く、上層のオリーブ褐色粘質土では灰色土・黄褐色土がまざった土であることから、上部は削平されているものと考えられる。

T3 は 1×3m のトレンチを設定し、現地表より約 1.2m 掘削し、層序は耕作土、浅黄色粘質土、オリーブ褐色粘質土、明黄灰色粘質土である。遺構・遺物は確認されなかった。

確認調査の状況から遺構の上半は削平が及んでいるものと考えられる。



位置図



T1 (2×2m)

東壁面

1
2
3
4

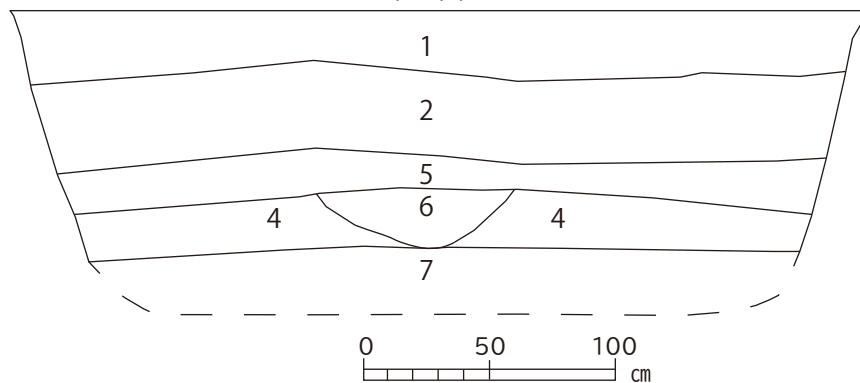
T3 (1×3m)

東壁面

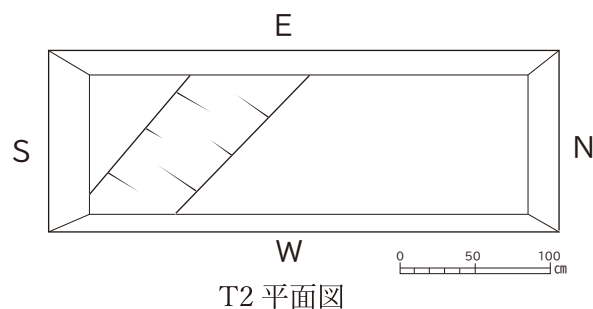
1
2
3
4

T2 (1.2×3.4m)

東壁面



- 1 耕作土
- 2 浅黄色粘質土(2.5Y7/4)
- 3 オリーブ褐色粘質土(2.5Y4/6)
- 4 明黄褐色粘質土(2.5Y6/8)
- 5 オリーブ褐色粘質土(2.5Y6/8)
〈灰色土・黄褐色土が混じる〉
- 6 黄灰色粘質土(2.5Y5/1)
- 7 明黄褐色粘質砂(2.5Y6/6)



T2 平面図

トレンチ平・断面図

② 上笠加国城遺跡(浄化槽設置に伴う確認調査)

調査日 令和 5 年(2023)9 月 28 日

調査地 邑久町上笠加 171 番 2

調査概要

個人病院建設に伴う浄化槽設置部分にトレンチを設定し、確認調査を実施した。

1.5×4.0m のトレンチを設定したが、造成土が深く、排土量が多くなったため、西側(1.5×2.5m)を確認後、埋めながら、全体を確認した。層序は造成土、明褐色砂質土、青灰色粘質土、橙色粘質土、黄灰色粘質土、黄灰色粘質砂(1~5cm の小石が多く混じる、湧水有)である。

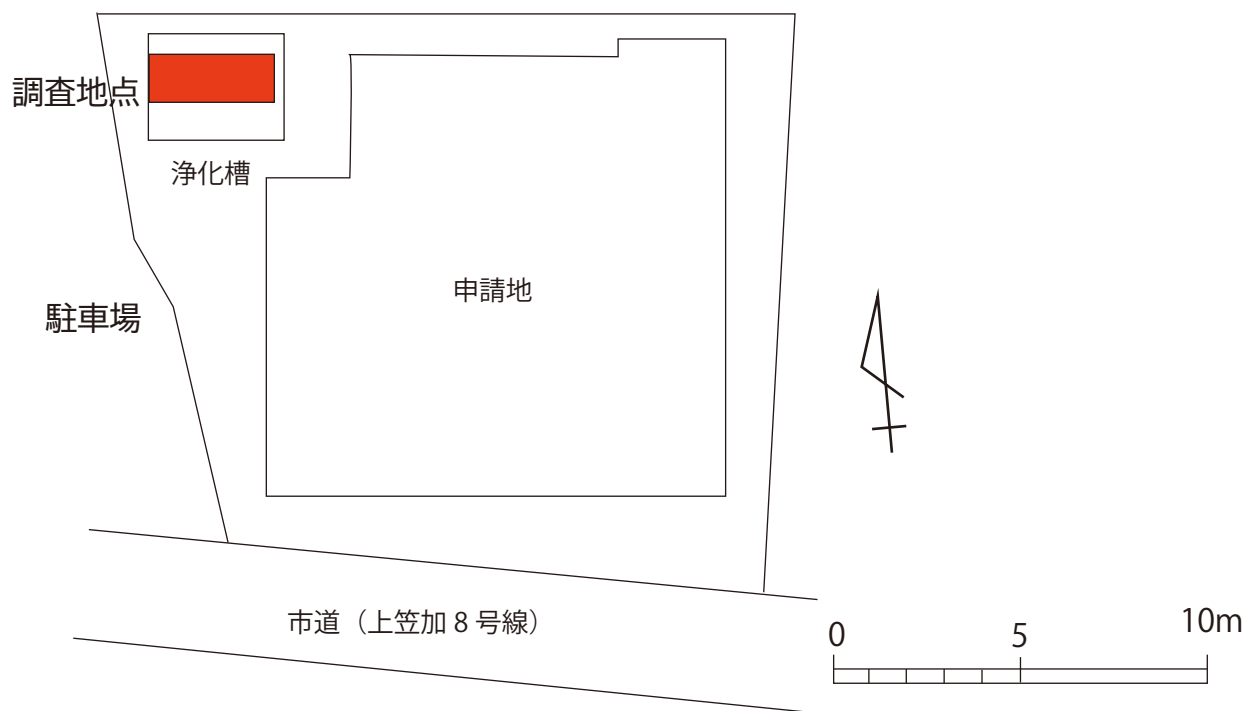
遺構・遺物は確認されなかった。

地表面から約 2m 掘削し、湧水層まで確認したが、遺構・遺物が確認されなかったことから浄化槽設置に伴う掘削部分の全面調査を実施しても遺構の検出は見込めないと考えられることから調査を終了した。

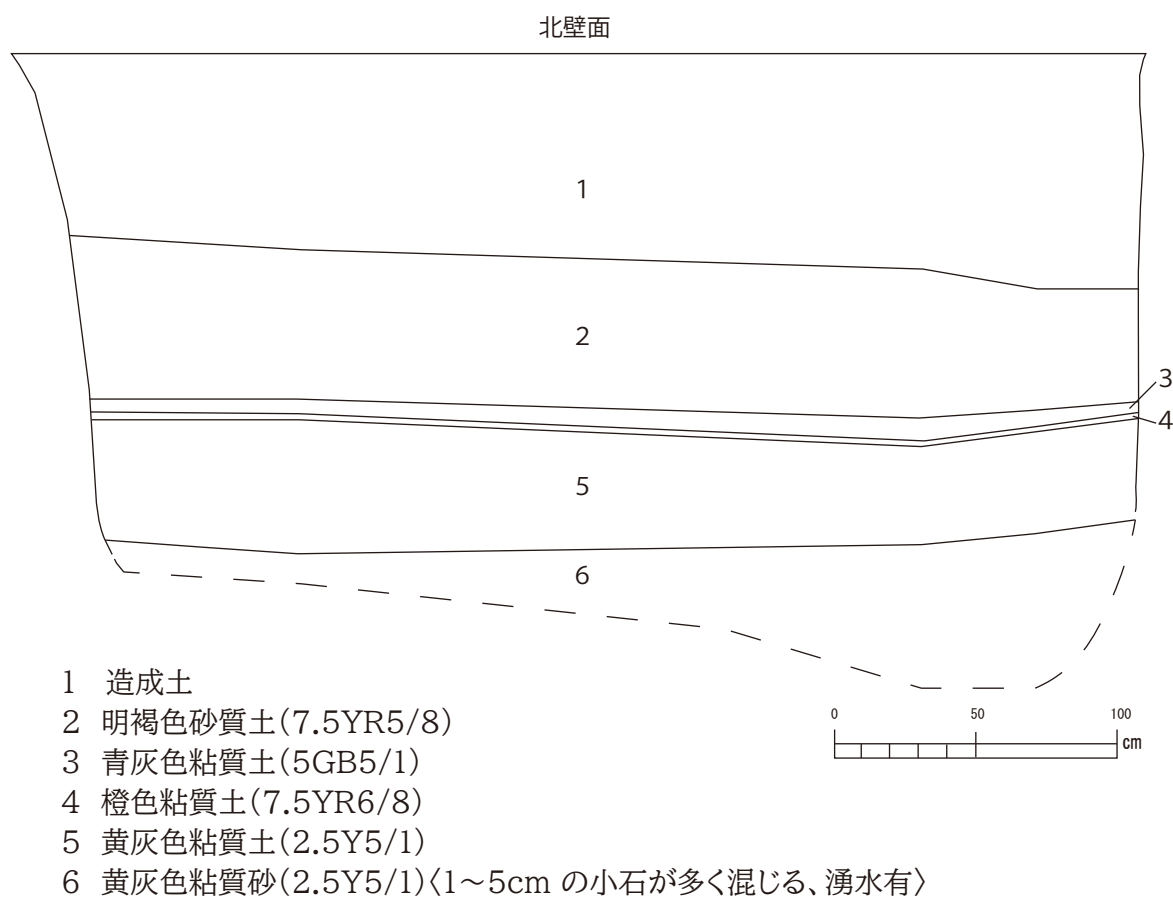
その後 10 月 4 日に浄化槽設置に伴い立会したが、全面で同様の層序を確認した。4 層は付近の基盤層と土質が似ており、基盤層を大きく削平している可能性も考えられる。



位置図



トレンチ配置図



トレンチ断面図

③ 山田庄辻畑遺跡(ビニールハウス設置に伴う確認調査)

調査日 令和 6 年(2024)2月13日

調査地 邑久町山手字久保 2051 番地、2052 番地

調査概要

農業用ビニールハウス建築に伴う造成のため削平部分にトレンチを設定し、確認調査を実施した。

T1(1×2m)は、現況のビニールハウス内に木の根を避けて設定した。層序は、耕作土、浅黄色砂質土、浅黄色砂質土<2～3cm の角礫混じる。締まりが強く固い>である。2層上面で須恵器片を採取した。

T2(2×2m)は現況ビニールハウス北側に設定した。層序はトレンチ 1 と同じである。2・3層中で土師器片、陶器片を採取した。

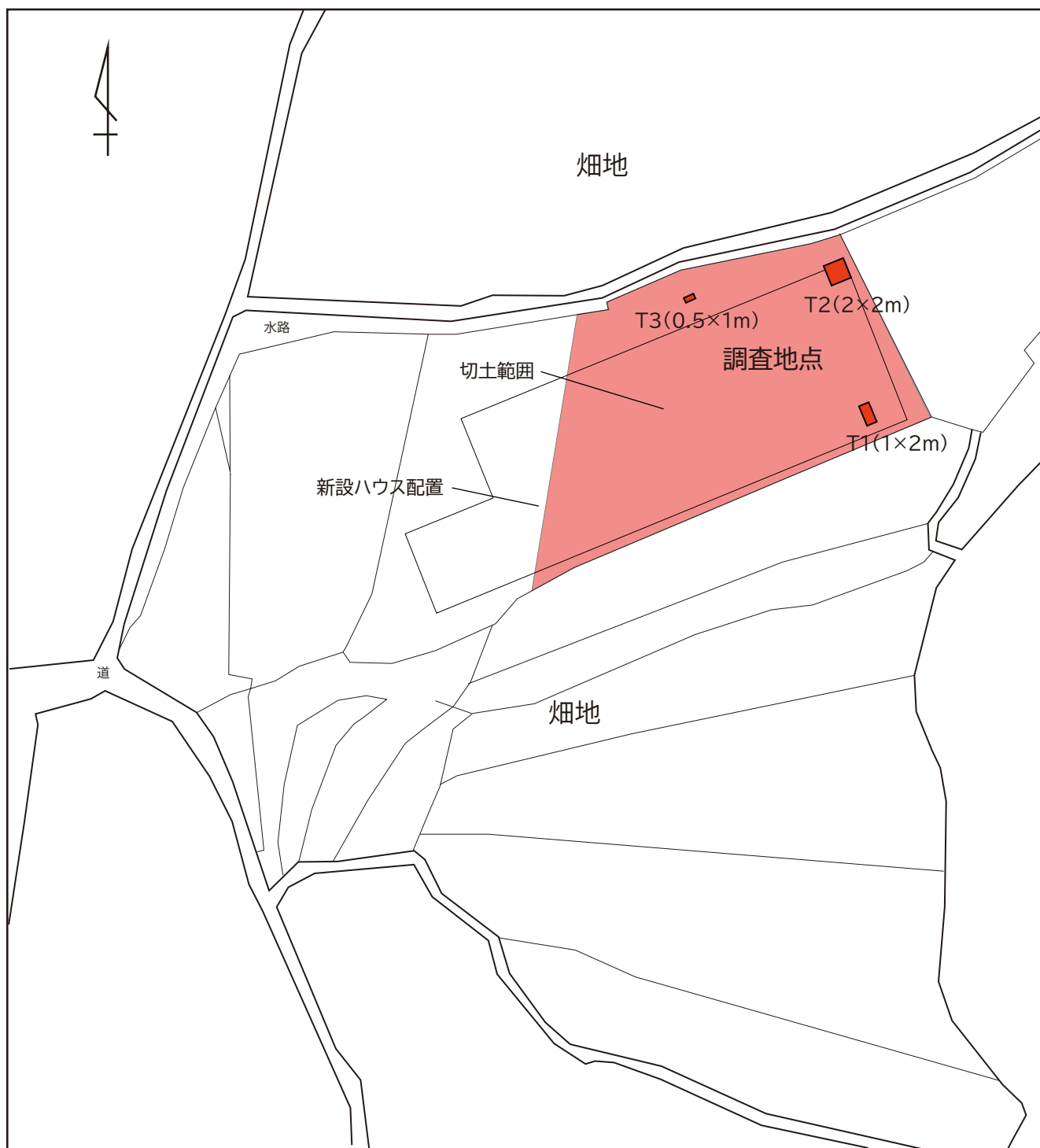
T3(0.5×1m)はトレンチ2より低位部の西側へ設定した。層序はトレンチ1・2と同じである。遺構・遺物は確認されなかった。

工事地はなだらかな平坦地であり、南側で急な斜面となり小高い丘陵があることから、谷部を切土して平坦地にしたと考えた。

調査の結果でも、トレンチ2では現地表より 60 cm 下層から陶器片が採取したことから近現代に造成されたと考えられる。



位置図

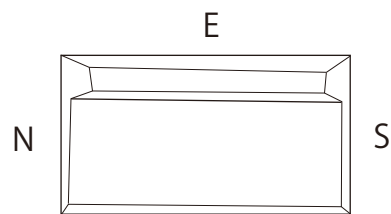


トレンチ配置図

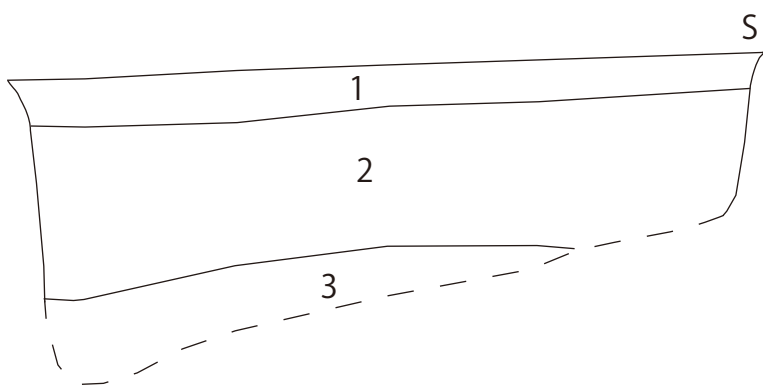




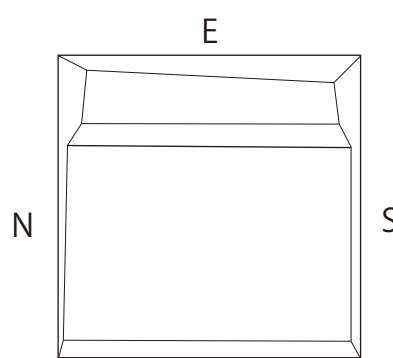
T1 東壁面 (S=1/20)



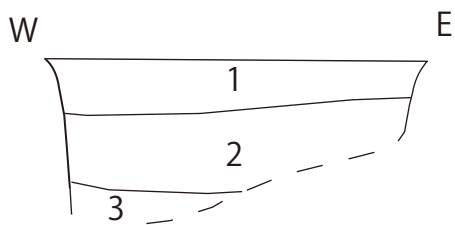
T1 平面図 (S=1/50)



T2 東壁面 (S=1/20)



T2 平面図 (S=1/50)



T3 北壁面 (S=1/20)



S=1/20



S=1/50

- 1 耕作土
 - 2 浅黄色砂質土 (Hue5Y7/3)
 - 3 浅黄色砂質土 (Hue5Y7/3)
- 〈2～3 cmの角礫混じる。締まりが強く固い〉

トレンチ平・断面図

確認調査図版

① 福里遺跡



調査区全景(南西から)



トレンチ1(西から)



トレンチ2(西から)



トレンチ3(西から)

② 上笠加国城遺跡



調査区全景(西から)



調査区トレンチ西側(西から)



調査区トレンチ東側(南から)

③ 山田庄辻畑遺跡



調査区全景(西から)



調査区全景(東から)



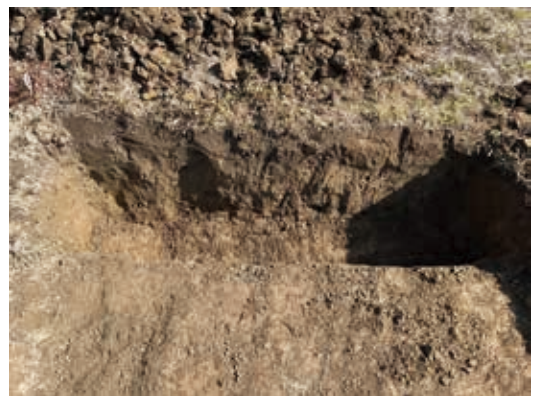
トレンチ1(北から)



トレンチ1(西から)



トレンチ2(西から)



トレンチ2(西から)



トレンチ3(南から)

2 立会調査報告

No	調査日	遺跡の名称	所在地	調査原因	調査結果
1	4月6日	福里遺跡	福里	ブロック壁設置	遺構・遺物なし
2	4月12日	福里遺跡	福里	橋台設置	//
3	4月12日	福里遺跡	福里	擁壁設置	//
4	4月18日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	擁壁設置	溝・土師器片
5	4月18日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	擁壁設置	溝
6	4月18日	福里遺跡	福里	可変側溝設置	遺構・遺物なし
7	4月21日	山田庄東光院遺跡	山田庄字東光院	電柱新設	//
8	4月21日	山田庄東光院遺跡	山田庄字東光院	電柱新設	//
9	4月25日	本庄西ノ谷貝塚	本庄	電柱新設	//
10	4月26日	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字西畑田	浄化槽設置	//
11	4月26日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	擁壁設置	溝・土師器片
12	4月26日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	側溝設置	遺構・遺物なし
13	5月1日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	擁壁設置	土師質細片
14	5月1日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	擁壁設置	遺構・遺物なし
15	5月8日	土師細工原遺跡	土師	擁壁設置	//
16	5月9日	土師遺跡	土師	側溝設置	//
17	5月11日	大楽院跡	下笠加字寺前	浄化槽設置	//
18	5月15日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	擁壁設置	//
19	5月23日	福里遺跡	豊原字幸田	浄化槽設置	//
20	5月23日	潤徳遺跡	福里	電柱新設	//
21	5月25日		豊原	遺構の確認	//
22	5月30日	土師遺跡	土師	柱状改良	//
23	6月5日	畑・山崎遺跡	東須恵	擁壁設置	//
24	6月6日	土師遺跡	土師	基礎掘削	//
25	6月16日	福里遺跡	福里	電柱新設	//
26	6月22日	土師遺跡	土師	浄化槽設置	土師器片
27	6月22日	土師遺跡	土師	浄化槽設置	土師器片
28	6月23日	尾張広崎遺跡 尾張城跡	尾張字西浦	擁壁、橋台設置	遺構・遺物なし
29	6月23日	土師遺跡	土師	浄化槽設置	土師器片
30	6月23日	土師遺跡	土師	浄化槽設置	土師器片
31	6月27日	土師遺跡	土師字仲生路	電柱新設	土師質細片
32	6月27日	土師遺跡	土師字仲生路	電柱新設	土師質細片
33	7月1日	尾張広崎遺跡 尾張城跡	尾張字広崎東	砕石パイル設置	遺構・遺物なし
34	7月4日	土師遺跡	土師字大熊田	浄化槽設置	溝・土師器片
35	7月13日	畑中遺跡	山田庄字高田	浄化槽設置	土師質細片
36	7月18日	潤徳遺跡	豊原字三坂七	浄化槽設置	遺構・遺物なし

No	調査日	遺跡の名称	所在地	調査原因	調査結果
37	7月21日	畑中遺跡	山田庄	浄化槽設置	弥生土器片
38	7月24日	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字東植捨	基礎掘削	遺構・遺物なし
39	7月24日	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字東植捨	基礎掘削	//
40	8月4日	福里遺跡	福里	電柱新設	//
41	8月7日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	下水管埋設	溝・土師器片
42	8月8日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	下水管埋設	溝・ピット
43	8月9日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	下水管埋設	土師器細片
44	8月21日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	下水管埋設	土師器細片
45	8月21日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	マンホール埋設	土師器細片
46	8月22日	豊安遺跡	豊安字中井二十、字中井二十四	下水管埋設	土師器細片
47	8月23日	畑中遺跡	山田庄字高田	浄化槽設置	土師器片
48	8月23日	畑中遺跡	山田庄字高田	浄化槽設置	土師器細片
49	8月28日	綾浦遺跡	綾浦字御霊東・御霊西	電柱新設	遺構・遺物なし
50	9月6日	福里遺跡	服部・福里	下水管の試掘調査	土師器細片
51	9月6日	福里遺跡	服部・福里	下水管の試掘調査	遺構・遺物なし
52	9月12日	福里遺跡	福里字宮後	浄化槽設置	遺構・遺物なし
53	9月13日	福里遺跡	福里字藪間	浄化槽設置	遺構・遺物なし
54	9月13日	福里遺跡	福里字宮後	浄化槽設置	溝・土師器細片
55	9月13日	福里遺跡	福里字宮後	浄化槽設置	土師器細片
56	9月14日	潤徳遺跡	豊原	擁壁設置	遺構・遺物なし
57	9月19日	福里遺跡	福里	電柱新設	//
58	9月19日	福里遺跡	福里	電柱新設	//
59	9月19日	福里遺跡	福里	電柱新設	//
60	9月19日	福里遺跡	福里	電柱新設	//
61	9月25日	潤徳遺跡	豊原字中井三	砕石パイル設置	//
62	9月25日	尾張広崎遺跡	尾張字広崎・城ノ内	電柱新設	//
63	9月26日	助三畑遺跡	尾張	マンホール設置	//
64	9月27日	土師東遺跡	山田庄	擁壁設置	//
65	9月27日	山田庄堀内遺跡	土師	規則設置	//
66	10月4日	上笠加国城遺跡	上笠加	浄化槽設置	//
67	10月11日	助三畑遺跡	尾張	配管・マンホール設置	//
68	10月13日	助三畑遺跡	尾張	マンホール設置	かわらけ
69	10月19日	福里遺跡	福里	電柱新設	遺構・遺物なし
70	10月19日	福里遺跡	福里	電柱新設	須恵器片
71	10月19日	福里遺跡	福里字宮後・服部田	擁壁設置	遺構・遺物なし
72	10月20日	尾張広崎遺跡・ 尾張城跡	尾張字広崎東	浄化槽設置	//
73	10月20日	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字東植捨	基礎掘削	//

No	調査日	遺跡の名称	所在地	調査原因	調査結果
74	11月2日	備前福岡遺跡	福岡字西小路	浄化槽設置	遺構・遺物なし
75	11月14日	磯遺跡	長浜	配管埋設	//
76	11月22日	福元遺跡	福元字上城	電柱新設	//
77	11月27日	下笠加遺跡	下笠加字前東	擁壁・基礎掘削	//
78	11月27日	下笠加遺跡	下笠加字前東	擁壁・基礎掘削	//
79	11月27日	福里遺跡	服部・福里	下水会の試掘調査	溝
80	12月4日	下笠加遺跡	上笠加字中村	電柱新設	遺構・遺物なし
81	12月4日	下笠加遺跡	上笠加字中村	電柱新設	//
82	12月5日	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字門田・西畑田	電柱新設	土師器片
83	12月5日	門田貝塚(門田遺跡)	尾張字門田・西畑田	電柱新設	遺構・遺物なし
84	12月6日	仁生田遺跡	北島・大窪	電柱新設	//
85	12月6日	仁生田遺跡	北島・大窪	電柱新設	//
86	12月13日	尾張広崎遺跡	尾張	柱状改良	//
87	12月13日	北池堤防跡	北池字土手堤	電柱新設	//
88	12月13日	北池堤防跡	北池字土手堤	電柱新設	//
89	12月18日	豊安遺跡	豊安	砕石パイル	//
90	12月18日	下笠加遺跡	下笠加字前東	浄化槽設置	溝
91	12月21日	福里遺跡	福里	道路埋設物確認試掘	遺構・遺物なし
92	12月21日	飯井西谷遺跡	飯井	芝台ブロック設置	//
93	1月9日	堂免遺跡	尾張字堂免	電柱新設	//
94	1月12日	潤徳遺跡	豊原字中井五	柱状改良	//
95	1月12日	潤徳遺跡	豊原字中井五	柱状改良	//
96	1月15日	豊安遺跡	豊安	採石パイル打設	//
97	1月18日	福里遺跡	福里字大道	浄化槽設置	//
98	1月24日	土師東遺跡	土師字町田	浄化槽設置	//
99	1月24日	畑中遺跡	山田庄字荒神段	擁壁設置	土師器細片
100	1月25日	油杉遺跡	磯上字油杉	接地極新設	遺構・遺物なし
101	1月26日	上笠加国後遺跡	上笠加	浄化槽設置	//
102	1月30日	堂免遺跡	尾張字堂免	基礎撤去	//
103	1月30日	土師東遺跡	土師字古笥	鋼管柱設置	//
104	2月5日	向山遺跡	飯井	電柱新設	//
105	2月5日	向山遺跡	飯井	電柱新設	須恵器片
106	2月5日	油杉遺跡	磯上字高田	鋼管設置	遺構・遺物なし
107	2月6日	土師東遺跡	土師字川上	鋼管設置	//
108	2月8日	油杉遺跡	磯上字林元	鋼管設置	//
109	2月9日	豊安遺跡	豊安字三坂三十	柱状改良打設	//
110	2月14日	向山遺跡	飯井	道路拡幅時	//

No	調査日	遺跡の名称	所在地	調査原因	調査結果
111	2月26日	福元遺跡	福元	電柱新設	遺構・遺物なし
112	2月27日	花尻遺跡	西須恵字花尻	接地極新設	//
113	3月1日	油杉遺跡	磯上字小村端	基礎掘削	//
114	3月13日	備前福岡遺跡	福岡	浄化槽設置	//
115	3月27日	師楽遺跡	牛窓	電柱新設	//

3 踏査報告

踏査日	踏査地域	調査結果
12月8日	長船町磯上・油杉	油杉山古墳(小村ヶ端古墳)で埴輪片2点確認。 油杉山3・4号墳、大師山1・2号墳新規発見。 正伝名池上古墳の現状確認。
12月20日	牛窓町前島	大坂城築城残石群D地区の現状確認。矢穴石を複数確認。
12月23日	長船町飯井	瀬波戸池1・2号墳の現状確認し、1号墳で須恵質家形陶棺片確認。 瀬波戸池3・4・5号墳を新規発見。
3月14日	邑久町今木	今木城及び首山1・2・3号墳の現状確認。
3月16日	長船町西須恵	マタジ山1号墳、側1号墳の現状確認。十二ヶ峠7号墳新規発見。



大師山2号墳



瀬波戸池3号墳



大坂城築城残石群D地区 矢穴石



十二ヶ峠7号墳

4 資料報告

油杉山古墳(小村ヶ端古墳)出土埴輪報告

本埴輪片は、地元協力者が発見し、市担当者が2023年12月8日の踏査で採取したものである。

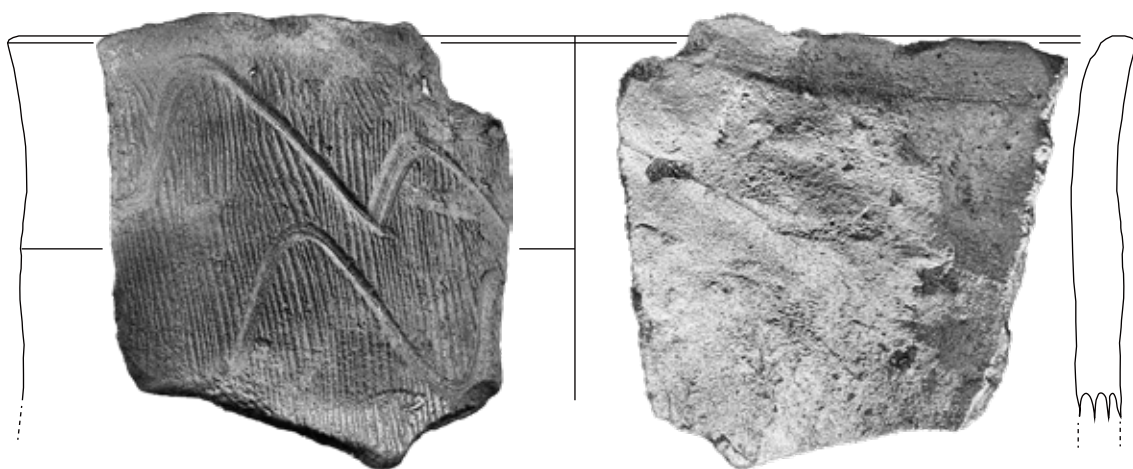
埴輪片は油杉山古墳(小村ヶ端古墳)(長船町磯上)の後円部北東裾部辺りの地表面で発見された。本古墳は全長32mの前方後円墳であり、これまで出土物は確認されていなかったが、墳形から5世紀後半から6世紀前半頃の築造と推測されている。

今回採取されたのは、円筒埴輪片2点である。

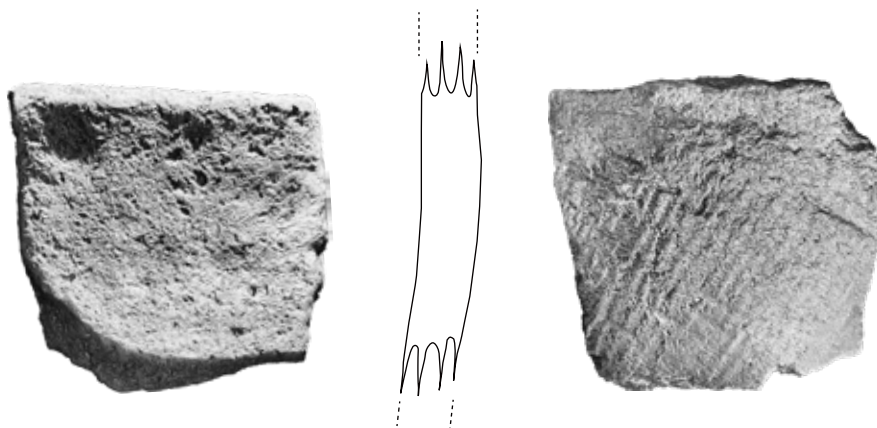
出土埴輪①は上端部片であり、口縁部はわずかに外反する。外面調整はタテハケの後、ヘラ状工具による波状文を2条巡らせる。残存高10.8cm、幅10.9cm、上端復元径約30cmである。

出土埴輪②は胴部片であり、①に比べ摩耗しているが、外面調整はタテハケ後平行タタキである。残存高7.3cm、幅8.1cmである。形状から円筒埴輪最下部であり、復元径は約20cmである。

今回出土した埴輪片は2点だけではあるが、外面調整がタテハケのみであることから6世紀前半のものと考えられる。



出土埴輪① 油杉山古墳(小村ヶ端古墳)及びひかり拓本写真 (S=1/2)



出土埴輪② 油杉山古墳(小村ヶ端古墳)及びひかり拓本写真(S=1/2)



V 普及啓発事業

1 所蔵資料の閲覧・撮影・貸出 12件

資料名	申請者	期間	利用目的
水落古墳陶棺	寒風陶芸会館	4.26～3.31	展示のため
寒風出土資料	寒風陶芸会館	7.10～3.31	展示・調査研究のため
蓋杯・平瓶・高坏 (寒風出土資料)	寒風陶芸会館	8.5～	夏休み学芸員体験事業のため
甕(寒風出土資料)	寒風陶芸会館	8.10～	デジタルデータ公開のため
ガラス製勾玉	奈良女子大学	8.30～11.30	調査研究のため
水落古墳陶棺	寒風陶芸会館	9.16～	デジタルデータ公開のため
寒風出土資料	寒風陶芸会館	9.30～3.31	調査研究のため
尻海村絵図	瀬戸内市歴史まちづくり財団	12.1～2.29	高精細画像の作成・公開のため
民具	国府小学校	1.5～1.19	授業での活用のため
民具	邑久小学校	1.11～1.25	授業での活用のため
石釧・琴柱形石製品	個人	1.22	調査研究のため
須恵古代館収蔵資料	瀬戸内市歴史まちづくり財団	3.6～	デジタルデータ公開のため

2 資料の画像掲載許可 13件

資料名	申請者	利用目的
『牛窓町史』通信使行程の図	就実大学	公式 Youtube に公開するため
山鳥毛刀装具	山鳥毛里づくり応援団	ポストカード作成のため
虫明焼	一般財団法人 地域活性化センター	情報誌「地域づくり」に掲載するため
虫明焼	岡山県備前県民局	教育旅行プログラムに掲載するため
尻海古景図	株式会社旺文社	教材に掲載するため
唐子踊	株式会社第一学習社	教材に掲載するため
大型施文蓋(寒風出土資料)	寒風陶芸会館	岡山大学文明動態学研究所『文明動態学』に掲載するため
寒風窯出土須恵器甕	国立文化財機構 奈良文化財研究所	出版物に掲載するため
唐子踊	四谷大塚出版	小学校教材に掲載のため
聖観世音菩薩立像 十一面観世音菩薩立像	宗教法人餘慶寺	公式 SNS で紹介するため
長船町美和地区文化財	瀬戸内市商工会	瀬戸内市商工会会報に掲載するため
唐子踊	大阪府在日外国人 教育研究協議会	教材に掲載のため
黄島関連	有限会社まとりっくす	『週刊日本の島』に掲載するため

3 須恵古代館展示案内

日付	見学者	人数
5月2日	美和小学校	19人
6月6日	牛窓西小学校	18人
6月15日	牛窓北小学校	12人
9月22日	クラブツーリズム	26人
10月3日	伊部小学校	41人

4 資料展示

展 示 名 「地域のお宝発見展～埋蔵文化財～」

展 示 令和6年(2024)2月29日(木)～令和6年(2024)5月26日(日)

展示場所 瀬戸内市民図書館

展示内容 近年の確認・立会調査等で出土した土器や貝殻を展示。

5 刊行物

瀬戸内市文化財探訪マップ

市内の国・県・市指定文化財、国登録文化財について地図や画像で示したマップを作成。

6 看板整備事業

文化財看板のうち、痛みの激しかった「牛窓だんじり(中浦だんじり)」、「牛窓だんじり(御船だんじり)」を更新した。



地域のお宝発見展 展示風景



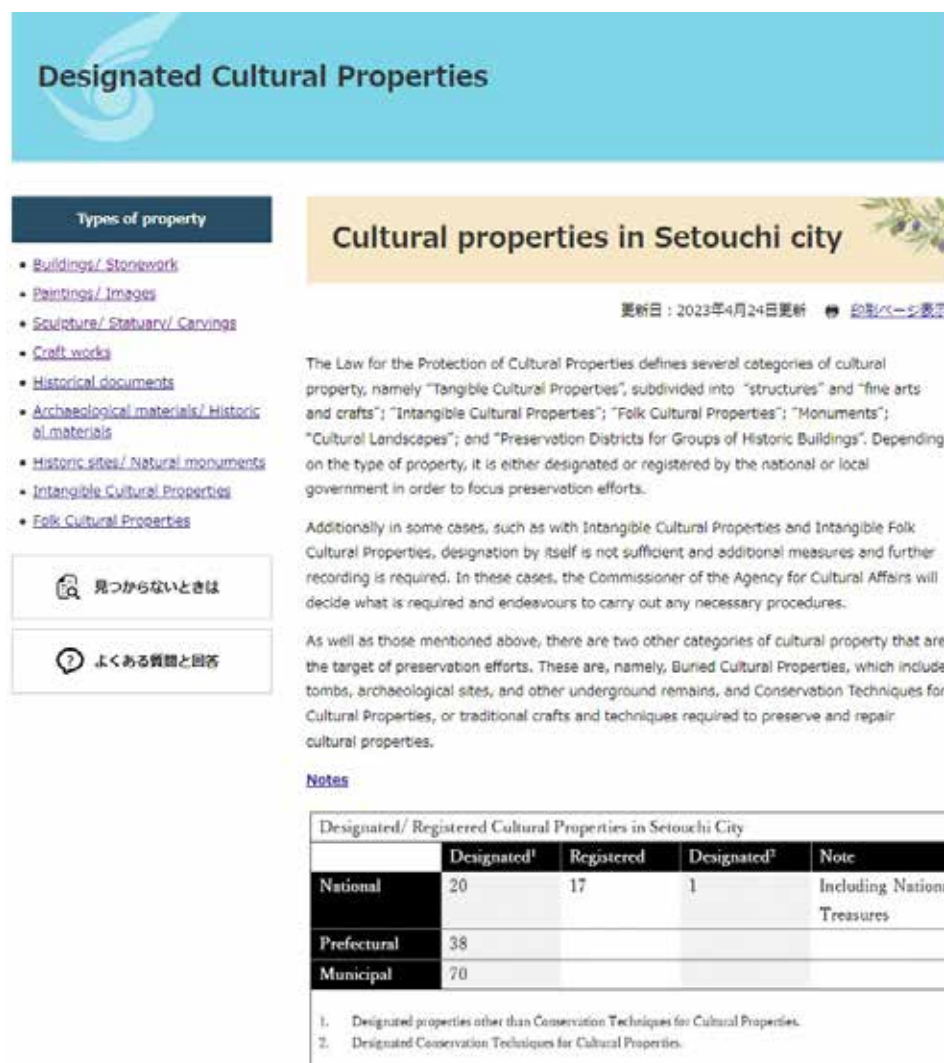
瀬戸内市文化財探訪マップ



整備後の指定文化財看板

7 ホームページの多言語化

市ホームページにて掲載している指定文化財解説について、英語翻訳のページを作成。



8 文化財保存・活用補助事業

① 瀬戸内市歴史文化資源保存・活用支援事業補助金

市内に所在する歴史文化資源の保存・活用を目的とした事業を支援するものである。

本年度は、新規事業で 1 団体、継続・拡充事業で 1 団体を補助した。

市補助額 計 1,100,000 円

② 指定等民俗文化財保存・管理・活用支援事業補助金

指定民俗文化財を保存・管理・活用するための経費の一部を補助した。

市補助額 9 団体 計 181,121 円

③ 重文 絹本著色仏涅槃図美術工芸品保存修理

遍明院所有の国指定文化財「絹本著色仏涅槃図」の修理に伴う経費の一部を補助した。

市補助額 95,000円

④ 国指定文化財管理費補助金

国指定の建造物がある餘慶寺・本蓮寺の防災施設の管理費を補助した。

市補助額 餘慶寺 53,000 円

本蓮寺 45,000 円

9 瀬戸内市広報誌掲載

広報せとうちの瀬戸内発見伝にて、「瀬戸内市文化財保存活用地域計画」、「水落古墳の陶棺」、「牛窓秋祭り」、「市内各地の石造物」、議会だよりにて、「牛窓天神山古墳」、「虫明焼製作技術」、「刀匠の墓地」、「埋蔵文化財」について紹介する記事を掲載した。

10 資料の三次元データ作成事業

瀬戸内市と瀬戸内市歴史まちづくり財団の協同で資料の三次元データ化を進めており、作成データは瀬戸内市歴史まちづくり財団のsketchfabアカウントで公開している。

本年度は、寒風陶芸会館及び須恵古代館の展示品から 18 個のモデルを作成し、約 750 回の閲覧があった。



2 備前長船刀剣博物館事業



I 設置の目的

備前長船刀剣博物館は、市民の教育、学術及び文化の向上発展に寄与するため、博物館法(昭和26年法律第285号)第2条第1項に規定する博物館として設置した。

II 沿革

昭和56年(1981)	7月	歴史民俗資料館建設推進委員会を設置。国・県からの支援を受けて、建設計画の協議を行い、建設の促進をはかった。一方では、建設資金募金委員会を発足させ、募金活動にも取り組んだ。
昭和57年(1982)	8月	博物館着工。総工費1億7,200万円、敷地面積2,758㎡、鉄筋コンクリート2階建ての延べ床面積666㎡であった。
昭和58年(1983)	9月	備前長船博物館の落成式が行われる。9月10日に開館。
昭和59年(1984)	2月	博物館北隣に鍛刀場が完成。
	4月	鍛刀場で火入れ式を行う。鍛刀の一般公開開始。
昭和63年(1988)	3月	特産物販売所を建設。
平成10年(1998)	3月	博物館の東に隣接して備前長船民俗資料館が竣工。館内では刀匠今泉俊光(瀬戸内市名誉市民)の工房を再現して展示。
平成11年(1999)	11月	文化庁から赤羽刀計107振の譲渡を受ける。
平成15年(2003)	10月	博物館改修工事着手。
平成16年(2004)	4月	改修が終了。名称を備前長船刀剣博物館に改称。博物館、新設の刀剣工房、鍛刀場、研修館などで構成される備前おさふね刀剣の里としてリニューアルオープン。日本刀の歴史、制作工程を紹介する情報コーナー「刀剣の世界」を新設したほか、国宝や重要文化財の収蔵・展示ができるように収蔵庫を改築。
	11月	牛窓町・邑久町・長船町が合併し、瀬戸内市となる。
令和2年(2020)	4月	瀬戸内市教育委員会から首長部局へ移管。

III 展覧会事業

1 令和5年度(2023) 展覧会事業

会 期	種 別	展 覧 会 名	日数	入館者数
令和5年(2023)4月29日(土)から 令和5年(2023)7月2日(日)まで	テーマ展	長船の郷土刀 パートⅡ	56	6,682
令和5年(2023)7月8日(土)から 令和5年(2023)9月10日(日)まで	夏季特別展	戦乱と流行 - 南北朝時代の刀剣 -	55	6,276
令和5年(2023)9月16日(土)から 令和5年(2023)11月19日(日)まで	秋季特別展	赤羽刀とたどる戦後の刀剣史	53	5,997
令和5年(2023)11月25日(土)から 令和6年(2024)2月4日(日)まで	テーマ展	新収蔵品展(山鳥毛展示)	54	9,608
令和6年(2024)2月10日(土)から 令和6年(2024)4月21日(日)まで	テーマ展	鐔の世界	61	8,418

【常設展】 刀剣の見方

期 間 令和5年(2023)2月18日(土)～令和5年(2023)4月23日(日)
令和5年(2023)4月29日(土)～令和5年(2023)7月2日(日)
令和5年(2023)11月25日(土)～令和6年(2024)2月4日(日)
令和6年(2024)2月10日(土)～令和6年(2024)4月21日(日)

刀剣は奥が深く、刀剣を鑑賞する際には刀身の形(姿)・鍛え(地鉄)・刃文を見ることで、製作年代や製作者などを知ることができる。

この常設展では、刀剣の鑑賞の基礎知識をはじめ、県内外の刀剣も展示することで産地による違いなど初心者の方にわかりやすい展示を行った。

【テーマ展】 長船の郷土刀 パートⅡ

期 間 令和5年(2023)4月29日(土)～
令和5年(2023)7月2日(日)
料 金 一般500円(400円)/高大生300円(250円)
中学生以下無料
※()内は20名以上の団体または65歳以上の料金
入館者数 6,682人 (119人/日)

本展では、令和2年(2020)に行ったテーマ展「長船の郷土刀」の続きとして、長船地域を中心とした吉井川下流域で活動を行っていた各流派の刀工を紹介するとともに、刀剣の聖地とされるこの地域の歴史を初心者の方にもわかりやすく展示した。



展示風景 (短刀 広康)



展示風景 (太刀 祐定)



バナー (ホームページ掲載画像)

【夏季特別展】 戦乱と流行 -南北朝時代の刀剣-

期	間	令和5年(2023)7月8日(土)～ 令和5年(2023)9月10日(日)
料	金	一般800円(700円)/高大生500円 中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体または65 歳以上の料金
後	援	FM岡山、KSB瀬戸内海放送、 NHK岡山放送局、OHK岡山放送、 RNC西日本放送、RSK山陽放送、 TSCテレビせとうち、山陽新聞社、 レディオモモ
入館者数		6,276人 (114人/日)

本展では、南北朝時代を中心にその前後の時期に製作された刀剣を展示することで、時期による刀身の姿の違いを説明した。また、南北朝時代には相州伝が全国的に影響を及ぼしたが、この備前国でも相州伝の波及があったことについても紹介した。



ポスター (B2)



展覧会タイトル看板



展示風景



2階展示室 展示風景

【秋季特別展】 赤羽刀とたどる戦後の刀剣史

期	間	前期 令和5年(2023)9月16日(土)～ 令和5年(2023)10月9日(月・祝) 後期 令和5年(2023)10月14日(土)～ 令和5年(2023)11月19日(日)
料	金	一般800円(700円)/高大生500円 中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体または65歳以上の料金
後	援	FM岡山、KSB瀬戸内海放送、 NHK岡山放送局、OHK岡山放送、 RNC西日本放送、RSK山陽放送、 TSCテレビせとうち、山陽新聞社、 レディオモモ
入館者数		5,997人 (113人/日)



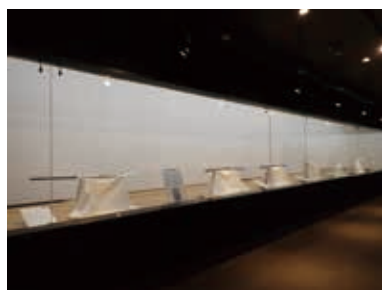
ポスター (B2)

東京都を中心とした関東一円では、約20万口と言われる大量の接收された刀剣が赤羽に集められた。それらの集められた接收刀剣の中で、持ち主不明となった刀剣は、処分対象になりながらも一時的に保管され、後に有識者により一部の美術的価値のあるものは、後世に刀剣の文化を伝えるための資料として保存された。資料として保存された刀剣は「赤羽刀」と呼ばれ、現在は国や全国各地の公立博物館等で、刀剣文化を伝えるとともに、歴史を伝える資料として活用されている。

本展では、接收刀剣のうち一部がどのような努力で現在まで残されることになったのか、その歴史をたどるとともに、現在の登録審査制度につながる経緯を紹介した。



展示風景



展示風景



展示風景



展示風景 (太刀 銘 宗忠 文化庁所蔵)

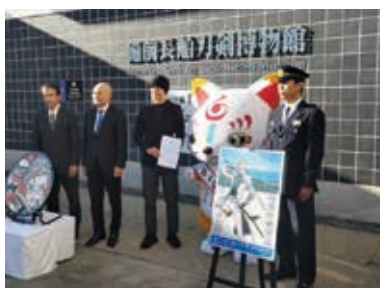
【テーマ展】新収蔵品展

期 間	令和5年(2023)11月25日(土)～ 令和6年(2024)年2月4日(日)
料 金	〔特別陳列期間中:11月25日～12月27日〕 一般800円(700円)/高大生500円 中学生以下無料 〔1月6日～2月4日〕 一般500円(400円)/高大生300円(250円) 中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体または65歳以上の 料金
入館者数	9,608人 (178人/日)

備前長船刀剣博物館は、刀剣の生産量が日本一であった長船の地に立地する刀剣専門の公立博物館である。博物館では、刀剣の歴史や文化を紹介する展示を行うだけでなく、刀職と共に刀剣の手入れ講習の開催や、家庭にある刀剣の相談を受けるなど、刀剣の保護・保存活動にも力を入れている。本展では、平成29年度(2017)から新たに備前長船刀剣博物館に収蔵された作品を展示紹介した。



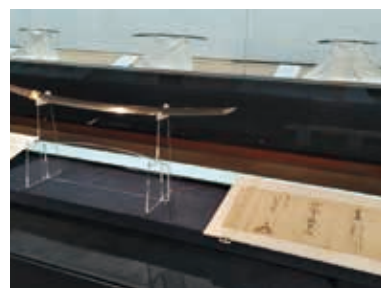
ポスター (B2)



刀剣乱舞コラボイベント風景



刀剣乱舞コラボイベント風景



展示風景 (景秀)



展示風景



無銘一文字 (山鳥毛)

【テーマ展】 鐔の世界

期	間	令和6年(2024)2月10日(土)～
料	金	令和6年(2024)4月21日(日)
		一般500円(400円)/高大生300円(250円)
		中学生以下無料
		※()内は20名以上の団体または65歳以上の料金
共	催	日本美術刀剣保存協会岡山県支部
入	館者数	8,418人 (138人/日)

本展では、鐔を作られた時代や画題ごとに鐔造りにたずさわった職人や背景を紹介するとともに、当時の世相や風俗などの時代背景などに迫った。また、展示も描かれた画題ごとに紹介するなど鐔を鑑賞する初心者の方にもわかりやすく展示した。



バナー（ホームページ掲載画像）



展示風景



鐔



鐔



展示風景

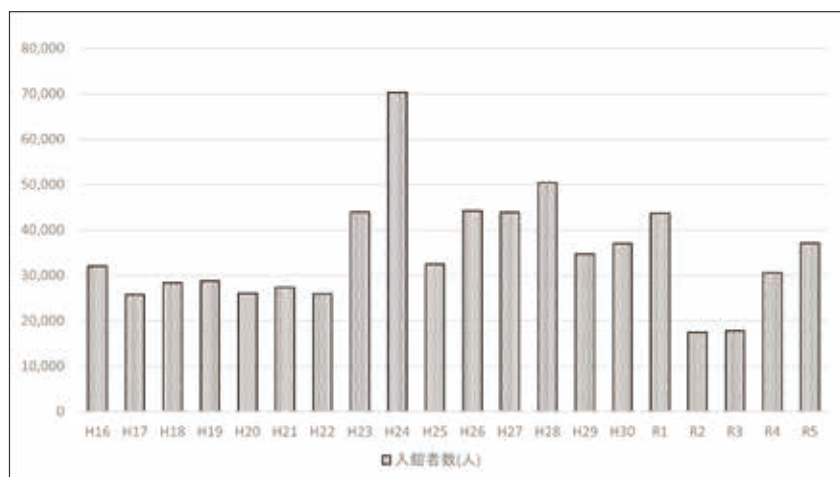


鐔

2 平成16年度(2004)から令和5年度(2023)までの展覧会事業一覧

年間来館者数

平成16年度(2004)	32,008
平成17年度(2005)	25,799
平成18年度(2006)	28,350
平成19年度(2007)	28,785
平成20年度(2008)	26,085
平成21年度(2009)	27,393
平成22年度(2010)	25,988
平成23年度(2011)	43,972
平成24年度(2012)	70,302
平成25年度(2013)	32,465
平成26年度(2014)	44,175
平成27年度(2015)	43,856
平成28年度(2016)	50,432
平成29年度(2017)	34,721
平成30年度(2018)	37,046
令和元年度(2019)	43,753
令和2年度(2020)	17,430
令和3年度(2021)	17,762
令和4年度(2022)	30,612
令和5年度(2023)	37,151



年間来館者数の推移

期間	展覧会名	入館者数(人)
平成16年(2004)4月11日(日)から 平成16年(2004)6月13日(日)まで	究極の備前刀	9,078
平成16年(2004)6月17日(木)から 平成16年(2004)8月8日(日)まで	鉄鐔の魅力	3,705
平成16年(2004)8月11日(水)から 平成16年(2004)9月26日(日)まで	郷土愛刀家自慢の一振り	5,394
平成16年(2004)10月1日(金)から 平成16年(2004)10月31日(日)まで	第十回 中国・四国の現代刀工展	4,309
平成16年(2004)11月3日(水・祝)から 平成16年(2004)12月26日(日)まで	甦る日本の美 赤羽刀と館蔵品展(第1期)	4,209
平成17年(2005)1月5日(水)から 平成17年(2005)2月27日(日)まで	甦る日本の美 赤羽刀と館蔵品展(第2期)	3,364
平成17年(2005)3月19日(土)から 平成17年(2005)5月29日(日)まで	日本刀の美	6,048
平成17年(2005)6月2日(木)から 平成17年(2005)8月7日(日)まで	岡山の名工	4,106
平成17年(2005)8月10日(水)から 平成17年(2005)10月10日(月・祝)まで	百錬鍛刀	4,435
平成17年(2005)10月13日(木)から 平成17年(2005)11月23日(水・祝)まで	お守り刀展覧会	6,339
平成17年(2005)11月26日(土)から 平成18年(2006)4月2日(日)まで	甦った赤羽刀と火縄銃	6,240
平成18年(2006)4月5日(木)から 平成18年(2006)6月11日(日)まで	備前の古名刀と岡山ゆかりの火縄銃	5,524
平成18年(2006)6月14日(水)から 平成18年(2006)8月27日(日)まで	備前刀職匠会展	5,373
平成18年(2006)8月31日(木)から 平成18年(2006)10月1日(日)まで	大相撲と日本刀	6,283
平成18年(2006)10月4日(水)から 平成18年(2006)12月3日(日)まで	備中国重派と古名刀	5,434
平成18年(2006)12月6日(水)から 平成19年(2007)2月12日(月・祝)まで	言葉から観る日本刀 ～ことわざ・慣用句～前期	2,824
平成19年(2007)2月15日(木)から 平成19年(2007)4月22日(日)まで	言葉から観る日本刀 ～ことわざ・慣用句～後期	4,356
平成19年(2007)4月25日(水)から 平成19年(2007)6月17日(日)まで	煌々名刀展 ～時代小説を彩る主人公～	6,016

期間	展覧会名	入館者数(人)
平成19年(2007)6月20日(水)から 平成19年(2007)9月17日(月・祝)まで	歴史と刀	6,316
平成19年(2007)6月20日(木)から 平成19年(2007)11月11日(日)まで	郷土愛刀家 自慢の一振り	5,196
平成19年(2007)11月14日(水)から 平成20年(2008)1月14日(月・祝)まで	第二回 お守り刀展覧会	4,876
平成20年(2008)1月17日(金)から 平成20年(2008)3月2日(日)まで	日本刀解体新書	2,634
平成20年(2008)3月5日(水)から 平成20年(2008)4月20日(日)まで	日本刀解体新書Ⅱ	3,344
平成20年(2008)4月23日(水)から 平成20年(2008)6月22日(日)まで	技と美を追究する中国・四国の現代刀工展	5,351
平成20年(2008)6月25日(水)から 平成20年(2008)8月17日(日)まで	名刀を詠う ～中国・詩人のみた日本刀～	3,363
平成20年(2008)8月20日(水)から 平成20年(2008)10月19日(日)まで	古今東西刀工・職方列伝	4,990
平成20年(2008)10月22日(水)から 平成20年(2008)11月30日(日)まで	第三回 お守り刀展覧会	5,438
平成20年(2008)12月4日(木)から 平成21年(2009)2月8日(日)まで	占いと日本刀	3,004
平成21年(2009)2月11日(水)から 平成21年(2009)4月12日(日)まで	民話・説話・昔話の中の日本刀	3,561
平成21年(2009)4月15日(水)から 平成21年(2009)6月7日(日)まで	伯耆国と備前国の赤羽刀	4,313
平成21年(2009)6月10日(水)から 平成21年(2009)7月12日(日)まで	日本刀解体新書Ⅲ ～日本刀を取り巻く法律～	2,264
平成21年(2009)7月15日(水)から 平成21年(2009)9月13日(日)まで	御披露!!我家の宝刀展	4,830
平成21年(2009)9月16日(水)から 平成21年(2009)12月6日(日)まで	第四回 お守り刀展覧会	8,728
平成21年(2009)12月10日(木)から 平成22年(2010)1月31日(日)まで	日本刀を科学する	2,160
平成22年(2010)2月4日(木)から 平成22年(2010)3月22日(月・祝)まで	日本刀の匠たち 私の最高傑作	3,734
平成22年(2010)3月25日(土)から 平成22年(2010)4月25日(日)まで	備前刀研究の今	1,859
平成22年(2010)4月28日(水)から 平成22年(2010)6月13日(日)まで	日本刀と江戸川柳	3,625
平成22年(2010)6月16日(水)から 平成22年(2010)8月1日(日)まで	日本刀解体新書Ⅳ 一問一答	2,705
平成22年(2010)8月4日(水)から 平成22年(2010)9月26日(日)まで	私が愛する日本刀	4,017
平成22年(2010)9月29日(水)から 平成22年(2010)11月23日(火・祝)まで	第五回 お守り刀展覧会	7,916
平成22年(2010)11月27日(土)から 平成23年(2011)1月30日(日)まで	旅行記に書かれた備前長船	2,475
平成23年(2011)2月2日(水)から 平成23年(2011)3月27日(日)まで	豪刀・同田貫と肥後刀の世界	3,743
平成23年(2011)3月29日(火)から 平成23年(2011)4月17日(日)まで	備前刀三昧(BIZENTO ZANMAI)	1,396
平成23年(2011)4月20日(水)から 平成23年(2011)6月12日(日)まで	佐野美術館の名刀展	4,941
平成23年(2011)6月15日(水)から 平成23年(2011)7月18日(月)まで	日本刀解体新書Ⅴ ～どこ観る日本刀??～	2,287
平成23年(2011)7月23日(土)から 平成23年(2011)9月4日(日)まで	戦国BASARA 武器・武具列伝	21,112
平成23年(2011)9月7日(水)から 平成23年(2011)10月30日(日)まで	鉾(にえ)×匂(におい)	4,656

期間	展覧会名	入館者数(人)
平成23年(2011)11月2日(水)から 平成23年(2011)12月25日(日)まで	第六回お守り刀展覧会	4,838
平成24年(2012)2月2日(水)から 平成24年(2012)3月27日(日)まで	「金」へんのつく漢字と日本刀	2,848
平成24年(2012)2月29日(水)から 平成24年(2012)4月22日(日)まで	白銀の世界～ハバキから日本刀をみる～	3,332
平成24年(2012)4月25日(水)から 平成24年(2012)6月17日(日)まで	龍の系譜	5,092
平成24年(2012)6月20日(水)から 平成24年(2012)7月8日(日)まで	日本刀解体新書VI	1,614
平成24年(2012)7月14日(土)から 平成24年(2012)9月17日(月・祝)まで	エヴァンゲリオンと日本刀展	47,045
平成24年(2012)9月21日(水)から 平成24年(2012)10月8日(月・祝)まで	日本刀のウラの世界展	1,607
平成24年(2012)10月10日(水)から 平成24年(2012)12月2日(日)まで	第七回お守り刀展覧会	5,728
平成24年(2012)12月6日(木)から 平成25年(2013)2月3日(日)まで	未見!必見!新たな収蔵刀剣展	2,790
平成25年(2013)2月6日(水)から 平成25年(2013)3月24日(日)まで	林原コレクション 聖地・備前長船の名刀展	4,615
平成25年(2013)3月27日(水)から 平成25年(2013)4月21日(日)まで	赤羽に集められた刀剣展	2,019
平成25年(2013)4月24日(水)から 平成25年(2013)6月16日(日)まで	日光二荒山神社 宝刀展	5,177
平成25年(2013)6月19日(水)から 平成25年(2013)7月7日(日)まで	日本刀解体新書VII	1,365
平成25年(2013)7月13日(土)から 平成25年(2013)9月16日(月・祝)まで	二次元VS日本刀展	10,467
平成25年(2013)9月20日(水)から 平成25年(2013)10月27日(日)まで	刀剣王国・備前の御刀Ⅰ	3,179
平成25年(2013)10月31日(木)から 平成25年(2013)12月23日(月・祝)まで	第八回お守り刀展覧会	4,466
平成25年(2013)12月26日(木)から 平成26年(2014)3月9日(日)まで	刀剣王国・備前の御刀Ⅱ	4,623
平成26年(2014)3月13日(木)から 平成26年(2014)5月11日(日)まで	名将と日本刀の素敵な関係	5,463
平成26年(2014)5月14日(水)から 平成26年(2014)7月6日(日)まで	ことわざから見る・なるほど日本刀展	4,709
平成26年(2014)7月12日(土)から 平成26年(2014)9月15日(月・祝)まで	戦国無双の刀剣展	19,666
平成26年(2014)9月19日(金)から 平成26年(2014)10月26日(日)まで	第九回お守り刀展覧会	3,797
平成26年(2014)10月30日(木)から 平成27年(2015)1月18日(日)まで	古刀・新刀・新々刀から現代刀まで	6,544
平成27年(2015)1月22日(木)から 平成27年(2015)3月22日(日)まで	無骨・粋、尾張の刀剣展～尾張刀匠と尾張・柳生拵～	4,987
平成27年(2015)3月26日(木)から 平成27年(2015)5月17日(日)まで	幕末の刀剣展	5,141
平成27年(2015)5月20日(水)から 平成27年(2015)7月12日(日)まで	日本刀用語解説展～作品と見比べてみよう～	4,604
平成27年(2015)7月18日(土)から 平成27年(2015)9月13日(日)まで	真剣少女の日本刀展	11,955
平成27年(2015)9月18日(金)から 平成27年(2015)11月8日(日)まで	第十回お守り刀展覧会	8,133
平成27年(2015)11月11日(水)から 平成28年(2016)1月24日(日)まで	再び煌めく赤羽刀展	6,475
平成28年(2016)1月29日(金)から 平成28年(2016)3月27日(日)まで	備前刀剣王国	8,132

期間	展覧会名	入館者数(人)
平成28年(2016)3月31日(木)から 平成28年(2016)5月15日(日)まで	戦国の備前刀展	6,499
平成28年(2016)5月18日(水)から 平成28年(2016)7月10日(日)まで	日本刀の見どころ勘どころ	5,822
平成28年(2016)7月16日(土)から 平成28年(2016)9月19日(月・祝)まで	薄桜鬼 刀剣録 ～幕末維新の刀剣展～	18,805
平成28年(2016)9月24日(土)から 平成28年(2016)11月6日(日)まで	オモシロ侍文化と日本刀展	5,490
平成28年(2016)11月10日(木)から 平成29年(2017)1月22日(日)まで	第十一回お守り刀展覧会	6,754
平成29年(2017)1月27日(金)から 平成29年(2017)3月26日(日)まで	大相撲と日本刀展	7,130
平成29年(2017)3月31日(木)から 平成29年(2017)5月24日(水)まで	戦乱と備前刀	6,893
平成29年(2017)5月30日(火)から 平成29年(2017)7月30日(日)まで	初公開！新収蔵刀剣展	5,612
平成29年(2017)8月4日(金)から 平成29年(2017)8月27日(日)まで	新作名刀展－現代の刀工と刀職	4,181
平成29年(2017)9月2日(土)から 平成29年(2017)11月12日(日)まで	華麗なる備前刀－とある愛刀家たちの名品展	8,319
平成29年(2017)11月18日(土)から 平成30年(2018)2月12日(日)まで	朝鮮通信使と日本刀	5,835
平成30年(2018)2月18日(日)から 平成30年(2018)4月22日(日)まで	甦った赤羽刀	5,845
平成30年(2018)4月26日(木)から 平成30年(2018)6月24日(日)まで	日本刀解体新書	8,768
平成30年(2018)6月29日(金)から 平成30年(2018)9月2日(日)まで	古今東西刀匠・職方列伝パートⅡ	6,799
平成30年(2018)9月7日(金)から 平成30年(2018)11月25日(日)まで	こんぴらさんの名刀展	10,505
平成30年(2018)11月30日(土)から 平成31年(2019)2月11日(月)まで	甦った赤羽刀と長船分会展	4,262
平成31年(2019)2月16日(土)から 平成31年(2019)4月21日(日)まで	華麗なる備前刀展	6,857
平成31年(2019)4月27日(土)から 令和元年(2019)7月7日(日)まで	日本刀解体新書Ⅱ	10,212
令和元年(2019)7月13日(土)から 令和元年(2019)9月8日(日)まで	備前刀×美濃刀 長きに続く日本刀の聖地	7,281
令和元年(2019)9月14日(金)から 令和元年(2019)10月27日(日)まで	一文字と長船	11,052
令和元年(2019)11月2日(土)から 令和2年(2020)1月26日(日)まで	刀装具展の世界	7,853
令和2年(2020)2月1日(土)から 令和2年(2020)3月29日(日)まで	県内外の赤羽刀展	5,176
令和2年(2020)4月10日(金)から 令和2年(2020)6月28日(日)まで	長船の郷土刀	1,750
令和2年(2020)7月11日(土)から 令和2年(2020)9月3日(木)まで	岡山刀剣史 ポーランドでの備前刀展	4,394
令和2年(2020)9月10日(木)から 令和2年(2020)10月4日(日)まで	刃文－千変万化の美	6,682
令和2年(2020)10月23日(金)から 令和3年(2021)3月31日(水)まで	日本刀ができるまで－匠たちの共演－	4,604
令和3年(2021)4月10日(金)から 令和3年(2021)6月6日(日)まで	戦後の刀剣－赤羽刀のあゆみ－	1,779
令和3年(2021)6月12日(土)から 令和3年(2021)7月19日(月)まで	岡山刀剣史－匠の技の伝承者－	1,294
令和3年(2021)7月30日(金)から 令和3年(2021)9月12日(日)まで	武将・名家の品格－受け継がれた刀剣－	4,444

期間	展覧会名	入館者数(人)
平成16年(2004)4月11日(日)から 平成16年(2004)6月13日(日)まで	究極の備前刀	9,078
平成16年(2004)6月17日(木)から 平成16年(2004)8月8日(日)まで	鉄鐔の魅力	3,705
平成16年(2004)8月11日(水)から 平成16年(2004)9月26日(日)まで	郷土愛刀家自慢の一振り	5,394
平成16年(2004)10月1日(金)から 平成16年(2004)10月31日(日)まで	第十回 中国・四国の現代刀工展	4,309
平成16年(2004)11月3日(水・祝)から 平成16年(2004)12月26日(日)まで	甦る日本の美 赤羽刀と館蔵品展(第1期)	4,209
平成17年(2005)1月5日(水)から 平成17年(2005)2月27日(日)まで	甦る日本の美 赤羽刀と館蔵品展(第2期)	3,364
平成17年(2005)3月19日(土)から 平成17年(2005)5月29日(日)まで	日本刀の美	6,048
平成17年(2005)6月2日(木)から 平成17年(2005)8月7日(日)まで	岡山の名工	4,106
平成17年(2005)8月10日(水)から 平成17年(2005)10月10日(月・祝)まで	百錬鍛刀	4,435
平成17年(2005)10月13日(木)から 平成17年(2005)11月23日(水・祝)まで	お守り刀展覧会	6,339
平成17年(2005)11月26日(土)から 平成18年(2006)4月2日(日)まで	甦った赤羽刀と火縄銃	6,240
平成18年(2006)4月5日(木)から 平成18年(2006)6月11日(日)まで	備前の古名刀と岡山ゆかりの火縄銃	5,524
平成18年(2006)6月14日(水)から 平成18年(2006)8月27日(日)まで	備前刀職匠会展	5,373
平成18年(2006)8月31日(木)から 平成18年(2006)10月1日(日)まで	大相撲と日本刀	6,283
平成18年(2006)10月4日(水)から 平成18年(2006)12月3日(日)まで	備中国重派と古名刀	5,434
平成18年(2006)12月6日(水)から 平成19年(2007)2月12日(月・祝)まで	言葉から観る日本刀 ～ことわざ・慣用句～前期	2,824
平成19年(2007)2月15日(木)から 平成19年(2007)4月22日(日)まで	言葉から観る日本刀 ～ことわざ・慣用句～後期	4,356
平成19年(2007)4月25日(水)から 平成19年(2007)6月17日(日)まで	煌く名刀展 ～時代小説を彩る主人公～	6,016

IV 普及啓発事業

1 古式鍛錬

刀作りでの鋼を鍛える方法は古くは3人で行っていた。現在では、このような鍛錬は行っていないが、博物館では毎月1回程度古式の方法に則って鋼を鍛える工程を公開。

実施日 12月を除く毎月第2日曜日
11:00～11:30/11:30～12:00/14:00～
14:30/14:30～15:00
(各回15人 予約制)



古式鍛錬の様子

2 小刀製作講座

玉鋼を使い刀装具の1つである小刀の製作講座を刀匠の指導のもと実施。

実施日 毎月第1・3土曜日
実績 本年度は15回開催。参加人数30人。



小刀製作講座の様子

3 ペーパーナイフ製作講座

小刀製作講座の簡易版として、五寸釘を加工して作るペーパーナイフ製作講座を実施。

実績 本年度は26回開催。参加人数111人。

4 お手入れ講座

刀剣の手入れの方法を学ぶ講座を開催。

実績 本年度は7回開催。参加人数18人。



お手入れ講座の様子

5 小中学校の博物館案内・出前授業

備前長船刀剣博物館では学校と連携し、校外学習や出前授業を実施。

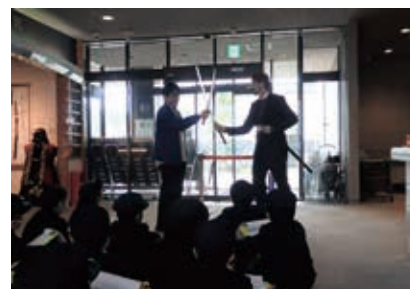
瀬戸内市立行幸小学校の3年生の地域学習や6年生の博物館案内だけでなく、瀬戸内市立邑久小学校などの博物館への受け入れ授業も実施している。また、瀬戸内市立邑久中学校や瀬戸内市立長船中学校のチャレンジワークなど職場体験も受け入れた。



岡山県立岡山操山高等学校への出前授業



瀬戸内市立長船中学校チャレンジワーク



校外学習の様子

V 令和5年度(2023) 新収蔵品

購入 太刀 銘 景秀 800 万円

寄贈 刀 備前国住長船康光
刀 (折り返し銘) 康光
刀 備州長船住祐定/永正九代末葉
脇指 井上和泉守国貞
脇指 備前長船住 横山祐盛/文政十二年八月日 友成五十六代孫

他36点

VI 博物館協議会

日時 令和6年(2024)3月5日(火)15:00~16:00
場所 備前おさふね刀剣の里
内容 役員改選
令和5年度事業進捗状況について
令和6年度事業計画について
駐車場整備及び「刀剣の世界」改修について

委員名簿 任期 令和5年(2023)4月1日~令和7年(2025)3月31日

大嶋 陽一 行幸小学校校長
神坂 俊規 社会教育委員会会長、岡山県青少年育成県民会議瀬戸内地区連絡協議会会長
柴田 一豊 市内在住刀職(研師)
坪内 哲也 全日本刀匠会事業部代表
中田 利枝子 就実大学・徳島文理大学 非常勤講師 きび美ミュージアム 学芸アドバイザー
盛 恒一 元瀬戸内市教育次長
安木 義忠 瀬戸内市文化財保護審議会委員
(五十音順 敬称略)

3 瀬戸内市立美術館事業



I 設置の目的

瀬戸内市立美術館は、市民の芸術文化の振興をはじめ、芸術文化活動を通じた生涯学習の振興、人や物の交流の促進及び魅力あるまちづくりに寄与することを目的として設置された。

II 沿革

平成9年(1997)	8月	牛窓町で佐竹徳記念美術館建設計画が持ち上がり、佐竹徳画伯より美術館が開館するのであればと合計80点の絵画作品が寄贈される。
	10月	佐竹徳美術館(仮称)検討委員会を設置。
平成10年(1998)	2月	佐竹徳画伯逝去。
平成11年(1999)	8月	美術館整備についての検討会を開催。
	12月	牛窓町美術館基金を設置。
平成16年(2004)	3月	美術館の開設を合併後も重点課題として位置づけることを確認。
	11月	牛窓町、邑久町、長船町の合併により瀬戸内市が発足。
平成17年(2005)	10月	美術館を牛窓支所4階に整備する方針がまとまる。
平成18年(2006)	5月	瀬戸内市美術館準備委員会を設置。
	11月	瀬戸内市美術館準備委員会が教育委員会に基本理念について答申。
平成19年(2007)	7月	瀬戸内市立美術館建設準備委員会を設置。
平成20年(2008)	3月	美術館の設計業務委託料などを含む平成20年度予算が成立。
	4月	建設設計プロポーザル審査委員会設置。
	7月	プロポーザル審査会、設計業者決定。
		市立美術館及び牛窓町公民館図書室改修工事契約締結。
平成21年(2009)	1月	設計完了。
	6月	建築業者等を決める入札会。
	7月	業者決定、現場工事開始。
平成22年(2010)	3月	工事竣工。
	4月	「瀬戸内市立美術館条例」施行。瀬戸内市立美術館設置。
	7月	第1回瀬戸内市立美術館協議会開催。運営の基本方針等決定。
	10月	開館。
令和2年(2020)	4月	瀬戸内市教育委員会から首長部局へ移管。

III 展覧会事業

1 令和5年度(2023) 展覧会事業

会 期	種 別	展 覧 会 名	日数	入館者数
令和5年(2023)3月28日(火)から 令和5年(2023)4月16日(日)まで	企画展	佐竹徳展 —オリーブに魅せられた祈りの画家—	14	359
令和5年(2023)4月22日(土)から 令和5年(2023)6月18日(日)まで	特別展	近代巨匠絵画展 自画像・裸婦からみる日本洋画の変遷と杉山寧	49	2,709
令和5年(2023)6月27日(火)から 令和5年(2023)8月20日(日)まで	夏休特別展	印象派とトリックアート展	47	13,363
令和5年(2023)8月26日(土)から 令和5年(2023)10月15日(日)まで	特別展	木下晋展 —生への祈り—	44	1,378
令和5年(2023)10月24日(火)から 令和5年(2023)12月17日(日)まで	特別展	生誕100年記念竹田喜之助人形展	32	2,040
令和6年(2024)1月6日(土)から 令和6年(2024)3月3日(日)まで	企画展	興梠優護・澁澤星展	50	1,272
令和6年(2024)3月12日(火)から 令和6年(2024)4月21日(日)まで	企画展	佐竹徳展 —名画の生まれたオリーブ園を訪ねて—	35	579

【コレクション展】 佐竹徳展 —オリーブに魅せられた祈りの画家—

期 間 令和5年(2023)3月28日(火)～
料 金 令和5年(2023)4月16日(日)
一般400円/割引300円/中学生以下無料
会 場 瀬戸内市立美術館4階展示室
主 催 瀬戸内市立美術館
入館者数 359人 (19人/日)

本展では、瀬戸内市立美術館のコレクションの柱である佐竹徳の作品から、油彩画の大作を中心として、1940年代以降の風景画、静物画を38点展示。また、生前の佐竹徳の写真やオリーブ園の写真などもあわせて公開した。



チラシ (A4)



4 階東 展示室入口



4 階 第1 展示室



4 階 佐竹徳記念室 (写真パネル展示)



覗きケース内 (パレット展示)

【特別展】近代巨匠絵画展 自画像・裸婦からみる日本洋画の変遷と杉山寧

期 間	令和5年(2023)4月22日(土)～ 令和5年(2023)6月18日(日)
料 金	一般700円/割引600円/中学生以下無料
会 場	瀬戸内市立美術館4階・3階展示室
主 催	瀬戸内市立美術館、山陽新聞社
協 力	公益財団法人日動美術財団 シーピー化成株式会社
入館者数	2,709人 (54人/日)

日動画廊は昭和3年(1928)に開業し、日本で最も歴史のある洋画商として知られている。昭和47年(1972)には創業者の長谷川仁により茨城県笠間市に美術館を開館。国内外の洋画の名品を展示している。

本展では、日動画廊の豊富なコレクションから安井曾太郎、岸田劉生、鴨居玲など国内の洋画家、そしてパブロ・ピカソやマルク・シャガールなどの海外作家も含め、日本洋画史に残る巨匠の絵画を、自画像と女性像を紹介。

また県内コレクターや企業の協力を受け、同時期の日本画壇を知る上で欠かせない杉山寧、高山辰雄、加山又造など日本画五山に含まれる画家の作品を同時に展示することで、急速に洋風化が進んでいた当時の日本で、日本画壇・洋画壇が海外から受けた影響やその変遷を解説した。

〈関連イベント〉

・毎週木・日曜日 13:30～14:00 館長によるギャラリートーク



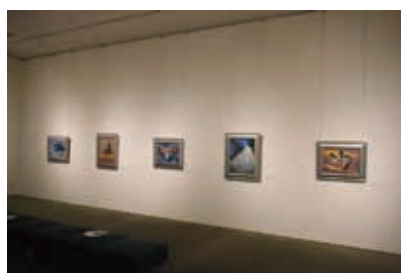
ポスター (B2)



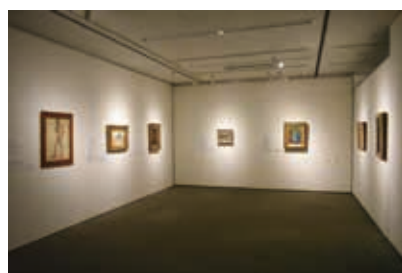
チラシ (A4-裏面)



4階東 展示室入口



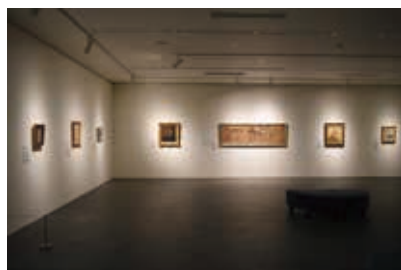
4階 第1展示室 (日本画)



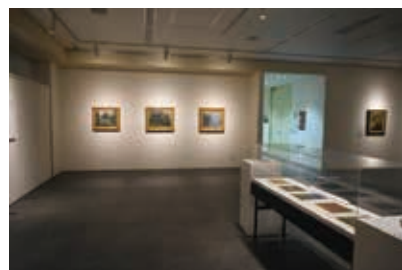
4階 第2展示室 (油彩画)



4階 第3展示室 (海外油彩画 / パネル)



3階 第4展示室 (自画像)



3階 第4展示室 (佐竹徳)

【夏休み特別展】印象派とトリックアート展

期 間 令和5年(2023)6月27日(火)～
令和5年(2023)8月20日(日)
料 金 一般500円/割引400円/小・中学生200円
会 場 瀬戸内市立美術館4階展示室
主 催 瀬戸内市立美術館
作品提供 株式会社エス・デー
入館者数 13,363人 (284人/日)

モネ、ゴッホ、セザンヌなど世界的に有名な印象派画家の絵をモチーフにしたトリックアートの展示。トリックアートとは、目の錯覚を利用した「仕掛け」である“トリック”とアートを組み合わせた「見て、触って、写真を撮って遊べる」ユニークな体験・参加型のアートである。会期中には、牛窓の花火大会に合わせてナイトミュージアムを開催した。

〈関連イベント〉

- ・8月5日(土)17:30～20:30 ナイトミュージアム
- ・8月5日(土)15:30～17:00 ステンドグラス提灯作り 19人
- ・8月6日(日)10:30～12:00 消える！？マジック貯金箱 17人



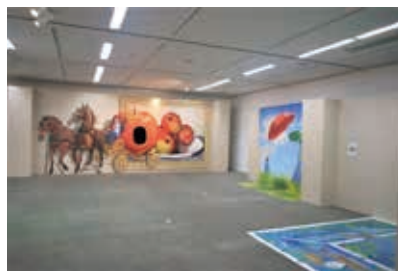
ポスター (B2)



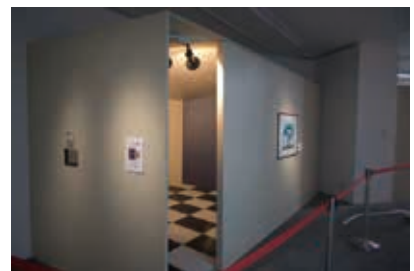
チラシ (A4-裏面)



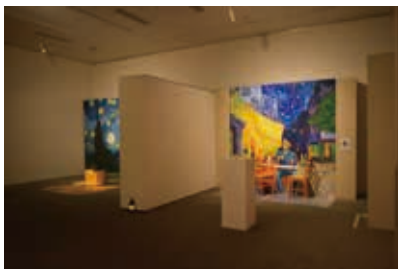
第1展示室



第2展示室



「エイムズの部屋」



ナイトミュージアムの様子



消える！？マジック貯金箱の様子



ステンドグラス提灯作りの様子

【特別展】木下晋展 ―生への祈り―

期 間 令和5年(2023)8月26日(土)～
令和5年(2023)10月15日(日)
料 金 一般800円/割引700円/中学生以下無料
会 場 瀬戸内市立美術館 4階展示室
主 催 瀬戸内市立美術館
入館者数 1,378人 (31人/日)

昭和22年(1947)、富山県に生まれた木下晋は、鉛筆画家の第一人者と言われている。10Hから10Bまで22段階の鉛筆を駆使して描くのは、ハンセン病回復者で詩人の桜井哲夫、「最後の瞽女(ごぜ)」と呼ばれた小林ハル、パーキンソン病に苦しむ妻など。病気や老い、孤独といった人間の内面世界を精密に鉛筆画で表現している。本展では木下氏の代表作である合掌図の作品をはじめ、強い祈りや希望、深い愛を感じることができる作品を計28点展示した。

〈関連イベント〉

・8月5日(土)10:00～12:00	鉛筆絵画教室	17人
・9月18日(月・祝)13:30～14:30	ギャラリートークと詩の朗読会	15人
・10月1日(日)13:30～14:30	木下晋トークショー	40人
・10月8日(日)13:30～14:30	ギャラリートークと詩の朗読会	18人



ポスター (B2)



チラシ (A4-裏面)



4階東 展示室入口



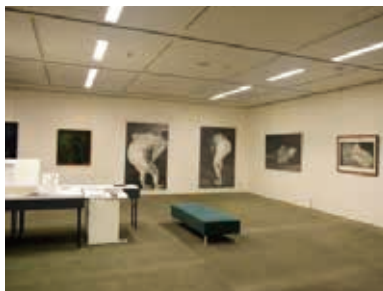
4階 第1展示室北



4階 第1展示室南(手帳写し)



4階 第2展示室(瞽女映像コーナー)



4階 第2展示室西



鉛筆絵画教室の様子

【特別展】生誕100年記念 竹田喜之助人形展

期 間	令和5年(2023)10月24日(火)～ 令和5年(2023)12月17日(日)
料 金	一般700円/割引600円/中学生以下無料
会 場	瀬戸内市立美術館 4階展示室
主 催	瀬戸内市立美術館、山陽新聞社
協 力	竹田人形座、飯田市、竹田扇之助記念国際 系操り人形館、喜之助人形劇フェスタ実行 委員会、竹田喜之助顕彰会、公益財団法人 瀬戸内市歴史まちづくり財団
入館者数	2,040人 (44人/日)

岡山県邑久郡(現・瀬戸内市)出身の人形師である竹田喜之助は、糸あやつり人形に惹かれて人形劇団「竹田人形座」で活躍し、日本だけでなく世界的にも評価されている。竹田喜之助の作る糸あやつり人形は”喜之助人形”と呼ばれ、その生涯で2600体以上にも及ぶ数の人形を制作した。

本展は令和5年(2023)で竹田喜之助の生誕100年となるのを記念し、長野県飯田市が所蔵している喜之助人形のうち、岡山県初公開の作品を含む人形100点以上を展示した。

〈関連イベント〉

・10月29日(日)14:00～15:00	糸あやつり人形劇団みのむしによる人形劇公演	67人
・11月26日(日)13:30～14:30	糸あやつり人形体験講座1	13人
・12月3日(日)13:30～14:30	糸あやつり人形体験講座2	25人
・12月17日(日)13:30～14:30	クリスマスコンサート	50人



ポスター (B2)



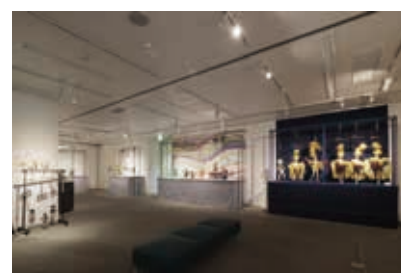
チラシ (A4-裏面)



4階 展示室入口



第1展示室



第2展示室北



第2展示室南



糸あやつり人形体験講座1の様子



糸あやつり人形体験講座2の様子

【企画展】興侶優護・澁澤星展

期 間 令和6年(2024)1月6日(土)～
令和6年(2024)3月3日(日)
料 金 一般400円/割引300円/中学生以下無料
会 場 瀬戸内市立美術館 4階展示室
主 催 瀬戸内市立美術館
入館者数 1,272人

日本美術院の主催する院展で活躍している気鋭の日本画家、澁澤星。日本だけでなくロンドンやベルリンなど、グローバルな活躍を見せている油彩画家、興侶優護。この2人の若手画家は共に秀桜基金留学賞を受賞し、海外での美術留学を経験している。

秀桜基金留学賞とは、美術作家・高橋秀とコラージュ作家・藤田桜が設立した賞であり、日本の未来を担う若者達に海外での美術留学を援助するというもの。

本店では、海外留学を経てさらに飛躍した若手画家を通して、国内アートの最前線を紹介した。



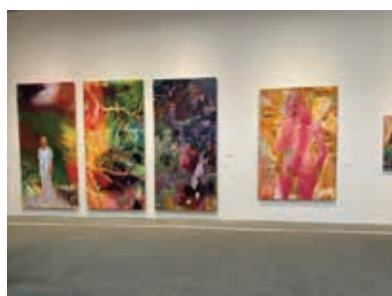
ポスター (B2)



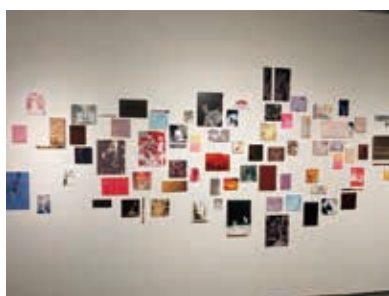
チラシ (A4-裏面)

〈関連イベント〉

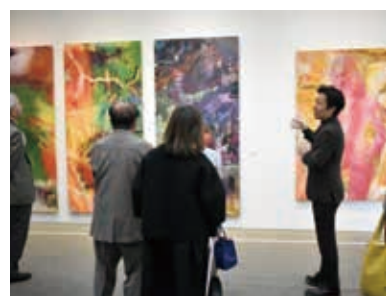
- ・1月6日(土)13:00～15:00 油絵具で抽象画を描こう 10人
- ・1月7日(日)14:00～15:00 講演会「秀桜基金留学賞受賞からこれまで」 30人
- ・1月8日(月)13:00～15:00 岩絵具体験 11人
- ・2月11日(日)13:00～15:00 人物画を描こう 11人



第1展示室(興侶優護-油彩画)



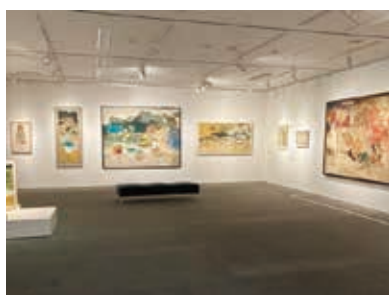
第2展示室(興侶優護インスタレーション)



ギャラリートークの様子(興侶優護)



ギャラリートークの様子(澁澤星)



第2展示室(澁澤星-日本画)



ワークショップ「岩絵具体験」の様子

【コレクション展】 佐竹徳展 ―名画の生まれたオリーブ園を訪ねて―

期 間	令和6年(2024)3月12日(火)～ 令和6年(2024)4月21日(日)
料 金	一般400円/割引300円/中学生以下無料
会 場	瀬戸内市立美術館 4階展示室
主 催	瀬戸内市立美術館
入館者数	579人 (17人/日)

洋画家・佐竹徳は牛窓オリーブ園にて40年近くもの間制作を続け、温暖で風光明媚な瀬戸内の風景を数多く描いた。瀬戸内市立美術館では、令和5年度(2023)の研究のテーマとして、オリーブ園で描かれた佐竹氏の風景画の制作がどの地点で行われていたかを調査・記録し、資料化。本展では、その調査結果を作品とともに展示した。



チラシ (A4)

〈関連イベント〉

・3月23日(土)14:00～15:00

佐竹徳が愛した音楽とコーヒーを楽しむ&ギャラリートーク 20人



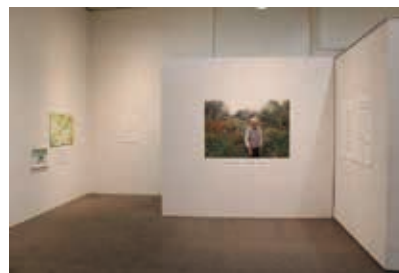
チラシ (A4)



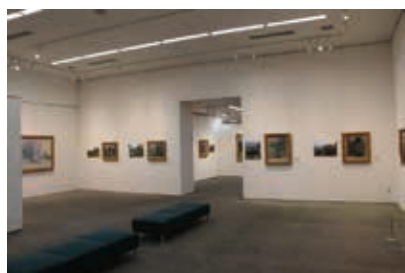
4 階東 展示室入口



4 階 第1展示室東



4 階 第1展示室南



4 階 第1展示室西



イベントの様子

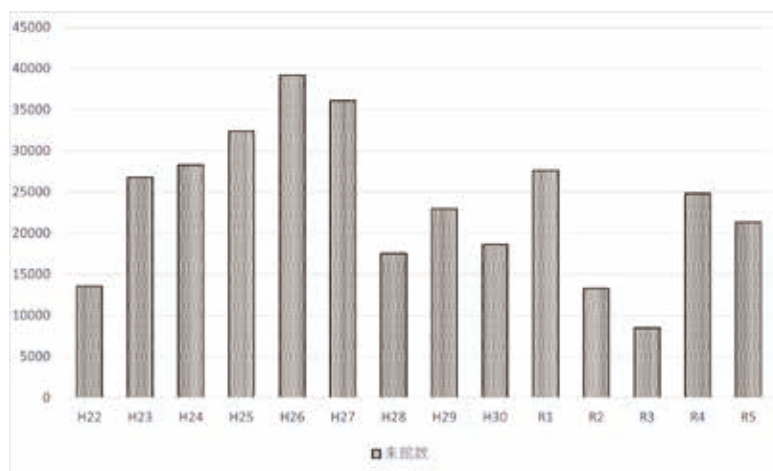


ギャラリートークの様子

2 平成22年度(2010)から令和5年度(2023)までの展覧会事業一覧

年間来館者数

平成22年度(2010)	13,545
平成23年度(2011)	26,757
平成24年度(2012)	28,281
平成25年度(2013)	32,367
平成26年度(2014)	39,179
平成27年度(2015)	36,079
平成28年度(2016)	17,524
平成29年度(2017)	22,970
平成30年度(2018)	18,648
令和元年度(2019)	27,621
令和2年度(2020)	13,276
令和3年度(2021)	8,460
令和4年度(2022)	24,844
令和5年度(2023)	21,349



年間来館者数の推移

会 期	展覧会名	入館者数(人)
平成22年(2010)10月1日(金)から 平成22年(2010)11月14日(日)まで	開館記念 佐竹徳展 ～前期～	5,114
平成22年(2010)11月16日(火)から 平成22年(2010)12月26日(日)まで	開館記念 佐竹徳展 ～後期～	1,861
平成23年(2011)1月7日(金)から 平成23年(2011)2月20日(日)まで	佐竹徳と瀬戸内市ゆかりの作家たち	1,188
平成23年(2011)2月23日(水)から 平成23年(2011)4月10日(日)まで	館蔵作品展～響きあう二人～	819
平成23年(2011)4月14日(木)から 平成23年(2011)6月5日(日)まで	佐竹徳展～特別出品・ダリアと静物～	1,169
平成23年(2011)6月9日(木)から 平成23年(2011)7月20日(水)まで	童謡詩人金子みすゞ展	4,243
平成23年(2011)7月23日(土)から 平成23年(2011)9月4日(日)まで	アール・ブリュット展 一生の芸術	2,056
平成23年(2011)9月8日(木)から 平成23年(2011)10月16日(日)まで	阿藤秀一郎と佐竹徳展～牛窓へのいざない～	1,242
平成23年(2011)10月20日(木)から 平成23年(2011)11月27日(日)まで	松下淳子回顧展－祈り－	1,476
平成23年(2011)12月1日(木)から 平成24年(2012)1月9日(月・祝)まで	虫明焼黒井千左作陶展 小林陽介木彫展	1,057
平成24年(2012)1月13日(金)から 平成24年(2012)2月26日(日)まで	平山郁夫展 次世代への伝言(メッセージ)	4,339
平成24年(2012)2月29日(水)から 平成24年(2012)4月10日(火)まで	小さな画面に無限の世界 熊谷守一展	2,919
平成24年(2012)4月14日(土)から 平成24年(2012)5月13日(日)まで	佐竹徳展	415
平成24年(2012)5月18日(金)から 平成24年(2012)7月1日(日)まで	内外近代洋画巨匠展 ダウン症の女流書家 金澤翔子展 ー魂の世界ー	7,547
平成24年(2012)7月6日(金)から 平成24年(2012)7月29日(日)まで	林原国際芸術祭“希望の星” モナリザを描くⅡ	510
平成24年(2012)7月25日(水)から 平成24年(2012)9月9日(日)まで	瀬戸内市立美術館刀剣公募展	1,444
平成24年(2012)8月3日(金)から 平成24年(2012)9月9日(日)まで	ノブサチ・細見博子展	2,180
平成24年(2012)9月14日(金)から 平成24年(2012)11月4日(日)まで	東山魁夷版画展－東山魁夷せとうち美術館所蔵作品による－	2,456

会 期	展覧会名	入館者数(人)
平成24年(2012)11月17日(土)から 平成24年(2012)12月16日(日)まで	緒形拳からの手紙と小池邦夫・師友16人展	1,763
平成24年(2012)12月21日(金)から 平成25年(2013)1月27日(日)まで	佐竹徳と大倉道昌展	1,141
平成25年(2013)2月5日(火)から 平成25年(2013)4月7日(日)まで	山本基展 たゆたう庭－塩のインスタレーション－	2,413
平成25年(2013)4月4日(木)から 平成25年(2013)4月7日(日)まで	めぐみちゃんと家族のメッセージ 横田滋写真展	917
平成25年(2013)4月12日(金)から 平成25年(2013)5月26日(日)まで	著名人がつむぐ 100歳の詩人 柴田トヨ「くじけないで」展	6,015
平成25年(2013)5月31日(金)から 平成25年(2013)7月15日(月・祝)まで	色鉛筆で描かれた超細密画 吉村芳生展	9,690
平成25年(2013)7月20日(土)から 平成25年(2013)9月1日(日)まで	イヌの記憶	2,054
平成25年(2013)7月26日(金)から 平成25年(2013)9月1日(日)まで	二次元VS日本刀展	1,932
平成25年(2013)9月6日(金)から 平成25年(2013)11月4日(月・祝)まで	木版画の詩人 鈴木敦子展 この空の向こう 金子みすゞの世界を詠う	2,156
平成25年(2013)10月3日(木)から 平成25年(2013)10月14日(月・祝)まで	黒田武志 箱になった粒子／時間の結晶	453
平成25年(2013)11月9日(土)から 平成25年(2013)12月27日(金)まで	香月泰男展 -黒への確信- 欧州遊学スケッチ旅行より	1,371
平成25年(2013)10月22日(火)から 平成25年(2013)11月4日(月・祝)まで	犬島時間展	293
平成26年(2014)1月18日(土)から 平成26年(2014)2月23日(日)まで	佐竹 徳展 - 瀬戸内市立美術館館蔵品展 -	624
平成26年(2014)3月1日(土)から 平成26年(2014)3月30日(日)まで	久米 小夜子 回顧展	1,051
平成26年(2014)3月15日(土)から 平成26年(2014)3月30日(日)まで	天使の足跡 宇田光志展 The Progress of an Angel	1,111
平成26年(2014)4月5日(土)から 平成26年(2014)4月29日(火・祝)まで	金澤翔子展 - 期間限定特別展示 建仁寺蔵「風神雷神」-	2,606
平成26年(2014)5月3日(土・祝)から 平成26年(2014)5月25日(日)まで	海外で活躍する作家シリーズ 山口敏郎展 佐竹徳 ～家族への便り～	854
平成26年(2014)5月31日(土)から 平成26年(2014)7月21日(月・祝)まで	齋 正機 展 ～やさしい日常の風景～	1,144
平成26年(2014)7月26日(土)から 平成26年(2014)8月31日(日)まで	絵と遊ぼう! トリックアート展	21,118
平成26年(2014)9月2日(火)から 平成26年(2014)9月15日(月・祝)まで	リバイバル 服部コレクションで振り返るJAPAN牛窓国際芸術祭	682
平成26年(2014)9月20日(土)から 平成26年(2014)11月30日(日)まで	司馬遼太郎著・西山英雄装画「播磨灘物語」展 官兵衛の世界を描く	1,278
平成26年(2014)10月2日(木)から 平成26年(2014)10月13日(月)まで	山本誠展 美しき写真の世界	143
平成26年(2014)12月6日(土)から 平成27年(2015)1月12日(日)まで	佐竹徳展 ～画家が見つめた時間(とき)～	822
平成27年(2015)1月23日(金)から 平成27年(2015)3月1日(日)まで	生誕100年 緑川洋一展	2,269
平成27年(2015)3月10日(火)から 平成27年(2015)4月26日(日)まで	小磯良平展	7,991
平成27年(2015)5月2日(土)から 平成27年(2015)6月14日(日)まで	没後30年 井上有一展	1,464
平成27年(2015)6月20日(土)から 平成27年(2015)7月12日(日)まで	阿藤秀一郎と近代絵画・工芸の巨匠を一堂に 河合コレクション展	2,249
平成27年(2015)7月18日(土)から 平成27年(2015)8月30日(日)まで	開館5周年 長瀬剛 詩画展2015	15,864
平成27年(2015)9月5日(土)から 平成27年(2015)10月25日(日)まで	奥田小由女展 -愛と夢 慈愛のすがた-	2,744
平成27年(2015)10月31日(土)から 平成27年(2015)11月29日(日)まで	金山平三と佐竹徳展 -二人が見た風景-	320
平成27年(2015)12月5日(土)から 平成28年(2016)1月24日(日)まで	デビュー30周年記念 さくらももこの世界展	3,957

会 期	展覧会名	入館者数(人)
平成28年(2016)1月29日(金)から 平成28年(2016)2月14日(日)まで	片山康之展－0の集積(ぜろのしゅうせき)－	490
平成28年(2016)2月20日(土)から 平成28年(2016)3月27日(日)まで	阿藤秀一郎展－幻の郷土画家をたどる－	593
平成28年(2016)4月2日(土)から 平成28年(2016)5月22日(日)まで	—今井美術館コレクションより— 手塚雄二 宮廻正明 西田俊英	1,338
平成28年(2016)5月28日(土)から 平成28年(2016)7月18日(月・祝)まで	せとうち猫めぐり ー猫撮り屋・森原輝明写真展ー	3,369
平成28年(2016)7月23日(土)から 平成28年(2016)8月28日(日)まで	近藤高弘 生水 ーうつろいゆくウツワー	1,102
平成28年(2016)9月3日(土)から 平成28年(2016)10月23日(日)まで	森陶岳の全貌展 ーあくなき挑戦の軌跡ー	4,865
平成28年(2016)10月29日(土)から 平成28年(2016)12月18日(日)まで	香月泰男展 ーカーボン・エボックを中心に約80点ー	1,551
平成28年(2016)12月23日(金)から 平成29年(2017)1月22日(日)まで	北川太郎展 ー時間の可視化ー	426
平成29年(2017)1月26日(木)から 平成29年(2017)2月12日(日)まで	井浦千砂展 ー春のちからー	383
平成29年(2017)2月19日(日)から 平成29年(2017)4月2日(日)まで	生誕120年 佐竹徳展 ー坂手得二・服部恒雄とともにー	1,308
平成29年(2017)4月8日(土)から 平成29年(2017)6月4日(日)まで	ー生誕90年ー 加山又造展 ～生命の煌めき	7,333
平成29年(2017)6月10日(土)から 平成29年(2017)7月23日(日)まで	ー生誕100年ー 清宮質文展 I 期	1,265
平成29年(2017)7月28日(金)から 平成29年(2017)9月3日(日)まで	せとうちオバケ芸術祭 ーお化け人形師・中田市男と妖怪造形師・武本大志ー	3,505
平成29年(2017)9月9日(土)から 平成29年(2017)10月15日(日)まで	小林白汀展 ーなぎさからの風景ー	668
平成29年(2017)10月21日(土)から 平成29年(2017)12月10日(日)まで	緑川洋一展 ー山紫水明ー	1,732
平成29年(2017)12月16日(土)から 平成30年(2018)1月14日(日)まで	佐竹徳・野平上展 ー自然へのまなざしー	308
平成30年(2018)1月19日(金)から 平成30年(2018)2月12日(月・祝)まで	坂田源平展 ーいとしき動物たちー	2,232
平成30年(2018)2月17日(土)から 平成30年(2018)3月11日(日)まで	闇に黙せず 宮崎郁子展	872
平成30年(2018)3月17日(土)から 平成30年(2018)4月15日(日)まで	国吉康雄展 ここは、わたしの遊び場	902
平成30年(2018)4月21日(土)から 平成30年(2018)6月3日(日)まで	ー生誕100年ー 限りなく深く澄んだ詩情の世界 清宮質文展 II期	1,140
平成30年(2018)6月9日(土)から 平成30年(2018)7月22日(日)まで	ー特集《小磯良平・加山又造・ロダン(版画)など》ー セギ美術館コレクション展	2,880
平成30年(2018)7月27日(金)から 平成30年(2018)8月29日(日)まで	せとうちアート水族館 ー松永正津アート魚拓の世界ー	1,762
平成30年(2018)9月1日(土)から 平成30年(2018)10月21日(日)まで	ー追悼・鬼才木彫家が遺したものー 小林陽介遺作展	3,815
平成30年(2018)10月26日(金)から 平成30年(2018)12月9日(日)まで	まど・みちおのうちゅう	2,396
平成30年(2018)12月15日(土)から 平成31年(2019)1月10日(木)まで	日中平和友好条約締結40周年記念 第2回 海がつなぐ記憶 景德鎮巨匠・佐竹徳展	363
平成31年(2019)1月13日(日)から 平成31年(2019)2月3日(日)まで	現代日本陶芸のデザインと技法 2019	700
平成31年(2019)2月21日(木)から 平成31年(2019)3月13日(水)まで	異形の隣人たち 瀬辺佳子彫刻展	731
平成31年(2019)3月17日(日)から 平成31年(2019)4月14日(日)まで	いつかどこかで出会った君へ 灰原愛木彫展	910
平成31年(2019)4月20日(土)から 令和元年(2019)6月16日(日)まで	ー岡山の法人・企業コレクションを中心にー 美術巨匠逸品展	4,016
令和元年(2019)6月22日(土)から 令和元年(2019)7月15日(月・祝)まで	ー郷土が生んだ偉大な芸術家ー 東原方僊展	734
令和元年(2019)7月21日(日)から 令和元年(2019)8月12日(月・祝)まで	アート瀬戸内動物園 開園！久山淑夫立体・平面展	1,857

会 期	展覧会名	入館者数(人)
令和元年(2019)8月16日(金)から 令和元年(2019)9月8日(日) まで	隠崎麗奈展 ―ふいんきふんいき―	890
令和元年(2019)9月14日(土)から 令和元年(2019)11月10日(日)まで	―驚愕― 超絶の世界展	3,930
令和元年(2019)11月16日(土)から 令和2年(2020)1月19日(日)まで	驚愕の超写実展 ホキ美術館×MEAM(ヨーロッパ近代美術館)	10,978
令和2年(2020)1月24日(金)から 令和2年(2020)2月6日(木) まで	佐竹徳展 ―写真・映像にみる画家の姿― 前期	124
令和2年(2020)2月9日(日)から 令和2年(2020)2月16日(日) まで	和気・瀬戸内中学生美術展	435
令和2年(2020)2月21日(金)から 令和2年(2020)3月15日(日)まで	炭田紗季展 ―みちをたどる―	698
令和2年(2020)3月20日(金)から 令和2年(2020)3月29日(日)まで	佐竹徳展 ―写真・映像にみる画家の姿― 後期	90
令和2年(2020)4月4日(土)から 令和2年(2020)6月28日(日)まで	―究極の細密画ミクロの猫と巨大な猫― 西脇直毅・吉村大星二人展	1,260
令和2年(2020)7月3日(金)から 令和2年(2020)7月26日(日)まで	瀬戸内市ゆかりの美にふれる ―瀬戸内市立美術館収蔵品展―	475
令和2年(2020)8月4日(火)から 令和2年(2020)8月30日(日)まで	―錯綜する線・色彩・ひろがり― 内田江美展	828
令和2年(2020)9月5日(土)から 令和2年(2020)10月25日(日)まで	―個人コレクションを中心に― 美術巨匠逸品展	3,760
令和2年(2020)10月31日(土)から 令和2年(2020)12月27日(日)まで	―魂のリアリズム― 野田弘志展	3,227
令和3年(2021)1月13日(水)から 令和3年(2021)2月17日(水)まで	開館10周年記念 佐竹徳展	664
令和3年(2021)3月9日(火)から 令和3年(2021)5月5日(水・祝)まで	―さくらしべふる― 山本基展 ―folklore― 小野川直樹展	3,178
令和3年(2021)5月11日(火)から 令和3年(2021)5月13日(木)まで/ 令和3年(2021)7月24日(土)から 令和3年(2021)8月8日(日・祝)まで	―フランス・コマンドール賞受賞作家― ベル串田物語展	738
令和3年(2021)6月22日(火)から 令和3年(2021)7月19日(月)まで	生誕130年記念 高島野十郎展	2,064
令和3年(2021)8月13日(金)から 令和3年(2021)8月19日(木)まで	清志初男展 かたちをこえて託す心	201
令和3年(2021)10月1日(金)から 令和3年(2021)10月17日(日)まで	緑川洋一展 モノクローム尾道	760
令和3年(2021)10月23日(土)から 令和3年(2021)12月19日(日)まで	隠崎隆一の陶芸 ―形と表情の変遷	2,339
令和4年(2022)3月5日(土)から 令和4年(2022)4月3日(日)まで	佐竹徳展 ―ごいしスケッチ 最初の描線―	387
令和4年(2022)4月12日(火)から 令和4年(2022)5月8日(日)まで	村山正則遺作展 ―画家を夢見た医師―	914
令和4年(2022)5月17日(火)から 令和4年(2022)7月10日(日)まで	無言館 ―戦没画学生 魂のメッセージ―	6,879
令和4年(2022)7月20日(水)から 令和4年(2022)8月31日(水)まで	mt ART PROJECT AT SETOUCHI CITY MUSEUM OF ART	9,067
令和4年(2022)9月6日(火)から 令和4年(2022)9月25日(日)まで	瀬戸内SPIRAL	1,038
令和4年(2022)10月9日(日)から 令和5年(2023)1月15日(日)まで	神々の視座 ―井手康人―	3,300
令和5年(2023)2月4日(土)から 令和5年(2023)3月19日(日)まで	新収蔵記念 羽原コレクション展	3,546

IV 美術館協議会

日 時 令和6年(2024)3月19日(火)10:00～11:00
場 所 瀬戸内市立美術館 3階研修室
内 容 会長・副会長選任
令和5年度事業実施状況について
令和6年度事業計画(案)について
開館時間の変更について

委員名簿 任期 令和5年(2023)4月1日～令和7年(2025)3月31日

蟻正 博美	瀬戸内市家庭教育学級ファシリテーター
岡本 昌康	佐竹徳鑑定登録委員会顧問
福富 幸	岡山県立美術館副管理者
三上 澄明	瀬戸内市文化協会会長
光信 謙吾	牛窓中学校校長
(五十音順)	敬称略)

令和5年度(2023)瀬戸内市文化・芸術年報

令和7年2月13日 発行

発行 瀬戸内市

編集 瀬戸内市 産業建設部 文化観光課

〒701-4292 岡山県瀬戸内市邑久町尾張300-1

Tel 0869-22-3953 Fax 0869-22-3965

印刷 フジイ印刷株式会社

